

農001	項目名	ふるさとの味祭り事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	むらづくり活性化推進事業費	ページ	227
-------	---------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,458
----------	-------

本年度要求額	1,445
--------	-------

総務部長段階査定額	1,445
-----------	-------

市長段階査定額	1,445
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,445
計	1,445

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

鳥取市が「とっとりイモコンフェスティバル」、JA鳥取いなばが「とっとり農業フェスタ」として別々に開催していた感謝祭を平成3年から「とっとり自然のめぐみ感謝祭」として合同開催していたが、平成26年から、より広くの方に東部の農産物をPRするため、県・市町・JAが一体となり、「食のみやこ鳥取」いなば農産物フェスタを開催することになった。本来の目的を継承しているため「とっとりイモコンフェスティバル」はこの中で引き続き開催する。

【事業の目的及び効果】

本市の特色ある農林水産物に対する消費者の理解を深め、生産者と消費者の交流を図ることにより、安全安心な地元農産物及び加工品のPRと地産地消を促進し、農業者の所得の向上を図るため、とっとりイモコンフェスティバルを開催する。

(トットリ・アフトピア協会へ委託)

【事業の内容・実績】

■内容

鳥取藩の伝統料理「イモコン鍋」を軸に、本市で収穫された農産物や加工品及び農業者の手作り料理のPRや販売など、生産者と消費者が一体となって楽しめる地産地消イベントとして開催する。

■事業実績

H23年度 882千円(52,000人) 3つのイベントが合同開催  
H24年度 1,620千円(8,700人)  
H25年度 1,620千円(7,600人)  
H26年度 1,458千円(18,300人)

【今後の取り組み】

農産物のPRと地産地消を推進するため、継続して実施する。

農002	項目名	ふるさと村推進事業費補助金	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	むらづくり活性化推進事業費	ページ	227
-------	---------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,168
----------	-------

本年度要求額	3,398
--------	-------

総務部長段階査定額	1,110
-----------	-------

市長段階査定額	1,110
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,110
計	1,110

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234  
 【9次総の施策体系】5101  
 【事業の経過及び背景】  
 平成3年度から、アフトピア協会会員の生産した農林水産物や加工品を「ふるさと宅配便」として全国の家庭に届けている。  
 【事業の目的及び効果】  
 四季を通じて、鳥取の新鮮で安全安心な農林水産物及び加工品を届けることにより、販売拡大によりむらづくり運動の活性化を図る。  
 9割以上を県外消費者に向けて発送しており、本市と本市産品のPRに寄与している。  
 また、若者の食生活を応援するため、季節ごとに地元でとれた美味しい農林水産物を「ふるさと宅配便」として届ける。  
 【事業の内容・実績】  
 ■内容  
 <ふるさと村推進事業補助金>  
 ①対象者 ふるさと宅配便申込者と受取人  
 ②実施回数 年4回(8月、10月、12月、4月)  
 ③宅配品目 鳥取市で生産される農林水産物及び加工品等  
 ④料金 1便当たり5,000円(4便ごとに1,000円割引)  
 ■事業実績  
 <ふるさと村推進事業補助金>  
 H23年度 1,141便  
 H24年度 1,123便  
 H25年度 1,081便  
 H26年度 1,200便(見込み)  
 【今後の取り組み】  
 本市の農林水産物のPRと販売拡大を目指し、継続して実施する。

農003	項 目 名	農産物加工センター管理運営費	新規事業
------	-------	----------------	------

予算書項目	農産物加工センター管理運営費	ページ	227
-------	----------------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 農業振興課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	21,878
----------	--------

本年度要求額	24,365
--------	--------

総務部長段階査定額	21,551
-----------	--------

市長段階査定額	21,551
---------	--------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	2,561
一般財源	18,990
計	21,551

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	2,561
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

農産物加工活動を総合的に推進し、加工実習の研修を通じ地域活性化と地産地消を図るため鳥取市農産物加工等施設を設置した。また、地域の活性化及び生活環境の整備を図るため、鳥取市地域活性化施設を設置した。

【事業の目的及び効果】

農産物の加工技術の習得・向上による地域農業の振興と共同利用による地域住民の連帯感の醸成を図ること、また地域の活性化及び生活環境の整備を図るために設置された当該施設の適正な運営と管理を行うことを目的とする。

【事業の内容】

1. 農産物加工技術及び特産加工品開発に関する研修
2. 衛生的な農産物加工の指導
3. その他必要な事業

以上の事業の適正な運営と維持管理

主な施設名 (鳥取) 鳥取市農産物加工センター  
(国府) 大茅地区農産物加工施設、成器地区農産物加工施設  
麻生地区農産物加工施設  
(福部) 福部アイデア館  
(用瀬) 社農産物加工施設、大村農産物加工施設  
(気高) 農産物加工施設  
(鹿野) 河内生活改善センター

【今後の取り組み】

継続して事業を実施する。

農004	項目名	新規就農推進事業費	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	227
-------	-------------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	9,177
----------	-------

本年度要求額	31,562
--------	--------

総務部長段階査定額	27,099
-----------	--------

市長段階査定額	27,099
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	2,600
地方債	0
その他	0
一般財源	24,499
計	27,099

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239  
【9次総の施策体系】5101  
【事業の経過及び背景】  
農業者等の高齢化、減少等の問題に対応するため、県内外から就農意欲の高い若者を呼び込み、新規就農者技術習得支援施設「とっとりふるさと就農舎」で新規就農者の育成確保や円滑な就農定住を促進するための支援を行う。  
また、後継者については、後継者が仕事を辞めて親の経営に参画しても、後継者が参画することによる収入増が見込めない初期段階における経済的支援を行う。  
【事業の目的及び効果】  
農業研修生や後継者の確保及び円滑な就農のための支援  
【事業の内容・実績（過去3年）】  
①ふるさと就農舎 指定管理委託料（（一財）鳥取市農業公社） 5,990千円  
②事務費 560千円、③とっとり農業体験事業 9,995千円  
④就農相談員設置 2,404千円、⑤就農アドバイザー設置事業 2,550千円  
⑥住宅修繕費助成事業 1,000千円(2人)、⑦就農準備金支給事業 1,000千円(5人)  
⑧親元就農促進支援交付金 100千円/月×12月×3人=3,600千円  
<実績（決算及び決算見込）>  
H24年度 21,641千円(研修生8名)、H25年度 21,132千円(研修生7名)  
H26年度 24,932千円(研修生8名、後継者2名)  
【今後の取り組み】 継続して実施。就農相談員については、スムーズな就農定住への支援を行えるよう、平成27年度から市の直営とする。  
【市民ニーズの状況】 農業の担い手の確保。  
○平成27年度より下記事業を「新規就農推進事業費」に統合した。  
・就農定住促進対策事業費  
・農山漁村生活体験事業費  
・就農相談員設置事業費  
・就農定住円滑化対策事業費  
・親元就農促進支援事業費  
H26当初予算額合計 27,132千円

農005	項目名	新規就農営農支援事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	227
-------	-------------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	53,165
----------	--------

本年度要求額	54,275
--------	--------

総務部長段階査定額	24,608
-----------	--------

市長段階査定額	24,608
---------	--------

区分	本年度予算額
国・県支出金	21,230
地方債	0
その他	0
一般財源	3,378
計	24,608

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239  
 【9次総の施策体系】5101  
 【事業の経過及び背景】  
 新規就農者の定着を図るため、経営が不安定な就農初期の支援策として給付金の給付や就農時の負担軽減のための農地賃借料助成、住居家賃助成による支援を行う。  
 【事業の目的及び効果】  
 新規就農を目指す青年等が、安定して就農初期の経営を行うことができるよう生活支援を行うとともに、農地賃借料助成、住居家賃助成を行うことで就農時の負担を軽減する。  
 【事業の内容・実績（過去3年）】  
 ①青年就農給付金 19人 20,163千円（うち市町村活動費 2,538千円）  
 ②就農応援交付金 100千円×12月×1人=1,200千円  
 ③農地賃借料助成事業（補助率10/10） 21人 2,054千円  
 ④住居家賃助成事業（補助率1/2） 5人 1,191千円  
 <実績>  
 平成24年度決算 30,752千円  
 平成25年度決算 37,762千円  
 平成26年度決算見込 56,958千円  
 【今後の取り組み】  
 継続して実施。  
 【市民ニーズの状況】  
 就農初期は経営が安定しないため経済的支援が必要。  
 ○平成27年度より下記事業を「新規就農営農支援事業費」に統合した。  
 ・青年就農給付事業費  
 ・就農応援交付金事業費  
 ・新規就農者支援事業費  
 ・就農定住円滑化対策事業費  
 H26当初予算額合計 56,958千円

農006	項 目 名	農業公社運営事業補助金	新規事業
------	-------	-------------	------

予算書項目	農業公社運営事業補助金	ページ	229
-------	-------------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 農業振興課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	18,236
----------	--------

本年度要求額	15,236
--------	--------

総務部長段階査定額	15,236
-----------	--------

市長段階査定額	15,236
---------	--------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	32
地方債	0
その他	2,440
一般財源	12,764
計	15,236

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	2,440
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238  
【9次総の施策体系】5101  
【事業の経過及び背景】  
鳥取市農業公社は、平成20年の国府・鹿野・青谷の公社統合と平成25年の一般財団法人化を経て、高齢化や後継者不足に対応するため、農地保有合理化事業と農作業受託事業を行い地域農業の振興に寄与してきた。  
農地利用集積円滑化団体として、鳥取、福部、国府、鹿野、青谷地域のエリアで農地の流動化や荒廃農地の拡大防止に取り組んでいる。  
【事業の目的及び効果】  
農地保全及び集積による地域農業の振興と、農村地域の維持発展に寄与することを目的とする農業公社の円滑な運営を図る。  
【事業の内容・実績（過去3年）】  
①農業公社運営補助金  
②都市農村交流促進事業  
③受託体制整備事業補助金  
・実施事業：農地利用集積円滑化事業、農地保全等事業、都市交流事業、指定管理施設の運営

<実績>  
H24年度 20,000千円  
H25年度 15,168千円  
H26年度決算見込み 15,168千円  
平成23年度 平成24年度 平成25年度  
農地集積円滑化事業実施面積 154.2ha、 135.4ha、 134.1ha  
延べ農作業受託面積 86.6ha(596件)、 76.8ha(744件)、 77.1ha(542件)

【今後の取り組み】  
継続して実施。  
【市民ニーズの状況】  
農作業受託と農地集積の促進。

農007	項目名	共同利用施設整備等事業費	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	共同利用施設整備等事業費	ページ	229
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	7,375
----------	-------

本年度要求額	10,658
--------	--------

総務部長段階査定額	8,720
-----------	-------

市長段階査定額	8,720
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	251
一般財源	8,469
計	8,720

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	251
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

地域改善対策事業で設置した農業用施設が市内に100施設ある。「鳥取市有施設の民間等への譲渡に関する取扱方針」等に基づき、処分制限期間の経過した施設については、地元へ貸付・移管を行う。

【事業の目的及び効果】

処分制限期間の経過した施設については、必要な修繕を行った上で地元と譲渡又は貸付契約を締結し円滑な地元移管を図る。処分制限期間の残っている施設についても、貸付等を前提に修繕等を行う。

【事業の内容・実績】

■内容

地元へ施設の貸付・移管を行うため、施設の修繕、工事等を行う。

■事業実績

過去3年の修繕及び工事の実績(延べ数)

平成24年度 修繕36施設 工事1施設

平成25年度 修繕21施設

平成26年度(見込) 修繕21施設 工事1施設

貸付・譲渡済み施設

平成24年度 16施設

平成25年度 9施設

平成26年度(見込) 5施設

【今後の取り組み】

地元移管完了まで継続して実施する。

農008	項目名	経営所得安定対策推進事業費	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	水田営農活性化促進事業費	ページ	229
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	15,000
----------	--------

本年度要求額	12,495
--------	--------

総務部長段階査定額	12,495
-----------	--------

市長段階査定額	12,495
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	12,495
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	12,495

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要														
<p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 平成23年度から「農業者戸別所得補償制度」が本格実施され、平成25年度から「経営所得安定対策推進事業（直接支払推進事業）」へ名称変更となった。 この経営所得安定対策推進事業（直接支払推進事業）の実施に必要な経費のうち、地域農業再生協議会が行う推進活動や要件確認等に必要となる経費を助成することとなった。</p> <p>【事業の目的及び効果】 「経営所得安定対策推進事業（直接支払推進事業）」を円滑に実施することを目的とする。</p> <p>【事業の内容・実績】</p> <p>■内容 対象作物ごとの農業者別の生産数量目標の設定、申請書類の配布・回収、対象作物の作付け面積等の確認、農業者情報システム入力、制度の普及・推進等の事務を行う鳥取市農業再生協議会に補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象者 鳥取市農業再生協議会</li> <li>・補助金額 12,495千円</li> </ul> <p>内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>現地確認等謝金</td> <td>4,000千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>事務等経費</td> <td>6,395千円</td> </tr> <tr> <td>電算処理等委託費</td> <td>2,000千円</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財源 全額県補助金 ※県から交付される額を上限とする</li> </ul> <p>■事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>H24年度決算額</td> <td>11,568千円</td> </tr> <tr> <td>H25年度決算額</td> <td>10,436千円</td> </tr> <tr> <td>H26年度決算見込額</td> <td>12,495千円</td> </tr> </table> <p>【今後の取り組み】 今後も継続して実施していく。</p>	現地確認等謝金	4,000千円	旅費	100千円	事務等経費	6,395千円	電算処理等委託費	2,000千円	H24年度決算額	11,568千円	H25年度決算額	10,436千円	H26年度決算見込額	12,495千円
現地確認等謝金	4,000千円													
旅費	100千円													
事務等経費	6,395千円													
電算処理等委託費	2,000千円													
H24年度決算額	11,568千円													
H25年度決算額	10,436千円													
H26年度決算見込額	12,495千円													



農009	項目名	米価格低下緊急融資利子助成事業費補助金	新規事業
------	-----	---------------------	------

予算書項目	水田営農活性化促進事業費	ページ	229
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	1,433
--------	-------

総務部長段階査定額	1,433
-----------	-------

市長段階査定額	1,433
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,433
計	1,433

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
平成26年度は、8月の日照不足と低温・多雨による冷夏の影響で米の品質低下と米の需給緩和による米価下落、米の直接支払交付金の半減等により、水稻農家は大幅な減収となり経営が非常に厳しい状況となっている。

【事業の目的及び効果】  
米価下落の影響を受けた農業者に、農協等が融資する緊急対策資金に対して利子助成することで次年度に向けた生産意欲の向上を図る。

【事業の内容・実績】  
平成26年度において、水稻（主食用米として栽培されたものに限る）を栽培し、米の価格低下、交付金の減額等に伴い米収入が減少した農家等が借り入れた緊急対策資金の利子を5年間助成する。  
補助率  
県1/3 JAグループ1/3 (2/3) 市1/3 (JAグループ負担分の2/3のうち半分を助成)

【今後の取り組み】  
平成31年度まで実施。

農010	項目名	市民農園設置事業費	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	市民農園設置事業費	ページ	229
-------	-----------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,712
----------	-------

本年度要求額	2,411
--------	-------

総務部長段階査定額	2,173
-----------	-------

市長段階査定額	2,173
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,294
一般財源	879
計	2,173

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	1,294
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

市民農園開設年度

里仁地区：S53年度、滝山・叶地区：S63年度、祢宜谷地区：H4年度、  
布勢地区：H7年度、湖山地区：H18年度、吉岡地区：H20年度

【事業の目的及び効果】

遊休農地の有効活用を図るとともに、農業を通じてレクリエーションの機会を市民に提供する。

【事業の内容・実績】

■内容：鳥取地域7地区（里仁・布勢・滝山・叶・祢宜谷・湖山・吉岡）の農園を希望者に貸し出す。

開設区画数：全494区画（66㎡：158区画、33㎡：336区画）

■事業実績

H24年度決算額 1,527千円（鳥取：494区画）

H25年度決算額 1,652千円（鳥取：494区画）

H26年度決算見込 1,712千円（鳥取：494区画）

・区画利用率

H24年度 93.1%（460区画／494区画）

H25年度 93.5%（462区画／494区画）

H26年度見込 94.1%（465区画／494区画）

【市民ニーズの状況】

継続利用者及び新規利用希望者等の要望による。

農011	項目名	地域米消費拡大対策事業費	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	米消費拡大事業費	ページ	229
-------	----------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,383
----------	-------

本年度要求額	1,400
--------	-------

総務部長段階査定額	1,400
-----------	-------

市長段階査定額	1,400
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	280
地方債	0
その他	0
一般財源	1,120
計	1,400

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234  
【9次総の施策体系】5101  
【事業の経過及び背景】  
米の消費量が年々減少しており、我が国の食料事情及び伝統的な主食である米の大切さを知る機会が必要である。  
【事業の目的及び効果】  
学校教育分野で、米の消費拡大及び食育の推進を図る。  
【事業の内容・実績】  
■内容  
小学校で実施される「米づくり体験」、及び「米料理教室」に対して、助成を行う。  
(1) 米づくり体験学童農園 24校(見込み)  
委託先:各小学校PTA等  
(2) 米料理教室(米づくり体験学童農園実施校対象) 28回(見込み)  
委託先:鳥取市食育推進委員会  
■実績  
H24年度決算額 1,391千円  
H25年度決算額 1,248千円  
H26年度決算見込額 1,353千円  
(1) 米づくり体験学童農園実施校  
H24年度:23校 H25年度:22校 H26年度:20校  
(2) 米料理教室実施回数  
H24年度:27回 H25年度:26回 H26年度:28回  
【今後の取り組み】  
継続して実施。  
【市民ニーズの状況】  
小学校の要望による。  
【その他】  
より多くの小学校に取組んでもらえるよう、関係機関と連携をとりながら啓発活動を進めていく必要がある。

農012	項目名	果樹等安定生産支援事業費補助金	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	果樹等安定生産支援事業費	ページ	229
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,371
----------	-------

本年度要求額	2,746
--------	-------

総務部長段階査定額	2,321
-----------	-------

市長段階査定額	2,321
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,321
計	2,321

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

本市の代表的農産物である梨をはじめとする柿、ぶどう等の果樹は、気象条件が悪ければ収量は下がり、台風が来たら収量が下がり、栽培管理の徹底をしても所得につながらないことで次年度に向けた生産意欲がなくなってしまい辞められる農家も多い。そのため、共済加入により、所得減少を最小限に抑え、次年度への栽培意欲を向上させ、離農を食い止めることが産地の維持につながる必要がある。

【事業の目的及び効果】

本市の代表的農産物である梨をはじめとする柿、ぶどうの生産農家について、農家数、生産量が減少し続けている。高齢化による廃園が大きな原因の一つだが、単に翌年から辞めようとして辞められる農家だけではなく、気象条件が悪ければ収量は下がり、台風が来たら収量が下がり、栽培管理の徹底をしても所得につながらないことで次年度に向けた生産意欲がなくなってしまい辞められる農家も多い。こういった中で、共済加入により、所得減少を最小限に抑え、次年度への栽培意欲を向上させ、離農を食い止めることが産地の維持につながるため、共済掛金の一部助成により、共済加入促進を行う。

【事業の内容・実績】

■内容

果樹及び大豆共済に加入するための掛金のうち1.625/10を補助

果樹：国 50% 市 16.25% 農家 33.75%

大豆：国 55% 市 16.25% 農家 28.75%

■事業実績

◎果樹共済補助金(市)

H24年度 2,002千円

H25年度 2,123千円

H26年度 2,135千円

◎大豆共済補助金(市)

H24年度 431千円

H25年度 248千円

H26年度 199千円

農013	項目名	果樹振興対策事業費	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	園芸産地づくり事業費	ページ	229
-------	------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	29,410
----------	--------

本年度要求額	37,244
--------	--------

総務部長段階査定額	33,303
-----------	--------

市長段階査定額	33,303
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	30,107
地方債	0
その他	0
一般財源	3,196
計	33,303

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234  
【9次総の施策体系】5101  
【事業の経過及び背景】  
本市では、果樹栽培が盛んに行われてきたが生産者の高齢化・後継者不足、販売価格の低迷等により、生産者数、栽培面積、生産量ともに減少を続けている。  
【事業の目的及び効果】  
果樹の生産から出荷、販売に際して支援していくことで、果樹生産の総合的な振興を図り、消費拡大、生産者の意欲向上を目的とする。  
【事業の内容及び補助率】  
(1) 果樹振興対策事業《単市》【継続：対象品種は新品種・振興品種以外】  
①5a以上の梨の新・改植に対し10,000円/aを上限に助成（補助率：1/2）  
②柿、桃、ぶどう、ビワの新・改植に対し、苗木購入経費を助成（補助率：1/2）  
③品質生産性向上支援 品質・生産性向上を図る為の資材経費助成（補助率：1/2）  
(2) 鳥取梨生産振興事業  
・梨の新品種及び県振興品種の導入とそれに伴う基盤整備に係る経費の支援  
・育成管理費（奨励金） 新改植 200千円/10a  
(3) 鳥取柿ぶどう等生産振興事業  
・「輝太郎」をはじめとした新品種及び県振興品種の導入とそれに伴う基盤整備に係る経費の支援  
・育成管理費（奨励金） 柿48,000円/10a ぶどう94,000円/10a 桃47,000円/10a  
(4) 低コスト・体制強化事業  
・共同機械利用、オペレーター体制を整備して廃園化防止、低コスト化、産地維持に取り組む場合の機械購入費等（スピートスプレイヤ、草刈モア等）に係る経費の支援  
補助率：県1/3  
【事業の実績】 平成24年度決算額 4,779千円 平成25年度決算額 17,640千円  
平成26年度決算見込額 32,216千円

農014	項目名	特別栽培農産物生産振興事業費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	特別栽培農産物生産振興事業費	ページ	229
-------	----------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,000
----------	-------

本年度要求額	5,000
--------	-------

総務部長段階査定額	4,340
-----------	-------

市長段階査定額	4,340
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	4,340
計	4,340

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234  
 【9次総の施策体系】5101  
 【事業の経過及び背景】  
 平成13年に鳥取県特別栽培農産物認証制度が創設され、平成16年には県が有機農産物認定機関の登録を受けるなど、「環境にやさしい農業」を積極的に取り組む農家の活動に対し支援する機運が全国的に高まってきている。  
 【事業の目的及び効果】  
 消費者ニーズの高い安全・安心な減化学肥料米の生産・出荷を促進し、鳥取産米のブランド化を図るため、特別栽培米の出荷に対して支援を行う。また、環境にやさしい農業への取り組みを推進するため、特別栽培農産物の生産・出荷に対して支援を行う。  
 【事業の内容・実績】  
 ■内容  
 1. 鳥取いなば農業協同組合又は農業者等（農業者、営農集団、生産者団体）が特別栽培米を出荷する場合、1袋（30kg）につき250円以内で補助を行う。  
 2. 有機農産物又は県特別栽培農産物の認証を受けた農業者等が対象作物（水稻を除く）を生産し、出荷した場合、作付面積10aにつき有機農産物は10,000円、県特別栽培農産物は5,000円の補助を行う。  
 ■事業実績  
 [特別栽培米]  
 H24年度決算額 13,166.5袋×250円/袋=3,291,625円  
 H25年度決算額 11,918.1袋×250円/袋=2,979,525円  
 H26年度決算見込額 14,000.0袋×250円/袋=3,500,000円  
 [特別栽培農産物]  
 H24年度決算額（計1,322,090円）  
 有機農産物：623,950円 特別栽培農産物：698,140円  
 H25年度決算額（計1,210,830円）  
 有機農産物：510,380円 特別栽培農産物：700,450円  
 H26年度決算見込額（計1,500,000円）  
 有機農産物：700,000円 特別栽培農産物：800,000円  
 【今後の取り組み】取り組み拡大に向け、検討を行っていく。

農015	項目名	農産物生産振興対策等総合支援事業費	新規事業
------	-----	-------------------	------

予算書項目	地域特産物振興対策事業費	ページ	229
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,839
----------	-------

本年度要求額	9,220
--------	-------

総務部長段階査定額	6,296
-----------	-------

市長段階査定額	6,296
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	123
地方債	0
その他	600
一般財源	5,573
計	6,296

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	600
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234  
【9次総の施策体系】5101  
【事業の経過及び背景】  
地域、産地により生産される農産物、加工品は様々であり、地域毎の生産者等の実情に即した生産振興を行い、本市の農業振興の総合的な底上げを行う必要がある。  
【事業の目的】  
特色ある農産物やブランド農産物等、地域・産地に適した農産物、加工品の生産拡大と産地育成を総合的に行うことで生産者等の生産意欲向上と本市の農業振興を図る。  
【事業の内容・実績】  
○特産品生産等むらづくり支援事業 [補助率: 2/3以内] (補助金上限30万円)  
○地場野菜生産振興対策事業 [補助率: 1/2以内] (補助金上限30万円)  
○地域特産品振興対策事業  
[補助率: ブロッコリー65円/kg、アスパラガス110円/kg、生姜5円/kg]  
○「とびっきり鳥取」農産物ブランド化事業 [補助率: 1/2以内]  
鳥取地域ブランド農産物PRのための販促資材購入支援  
○鳥取地域ブランド農産物育成支援事業 [補助率: 1/2以内]  
(補助金上限 登録マーク5万円、開発宣伝7.5万円、高度生産25万円)  
○野菜生産拡大支援事業 [補助率: 1/3以内]  
○直売所販売促進等支援事業 [補助率: 1/2以内]  
【今後の取り組み】  
今後も継続して実施する。  
○平成27年度より下記事業を「農産物生産振興対策等総合支援事業費」に統合した。  
・特産品生産等むらづくり支援事業費  
・地場野菜生産振興対策事業費  
・地域特産品振興対策事業費  
・「とびっきり鳥取」農産物ブランド化事業費  
・鳥取地域ブランド農産物育成支援事業費  
・魅力ある中山間特産物等育成支援事業費 (単市部分のみ)  
H26当初予算額合計 6,997千円

農016	項目名	有機農業支援事業費	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	地域特産物振興対策事業費	ページ	229
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,344
----------	-------

本年度要求額	2,000
--------	-------

総務部長段階査定額	2,000
-----------	-------

市長段階査定額	2,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,000
計	2,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

有機資源のリサイクルに着目した循環型農業が着目されてきており、本市でも有機堆肥の利用を促進している。

【事業の目的及び効果】

堆肥を利用して土づくりを行い、環境にやさしい生産体制を構築し、循環型農業の推進を図る。

【事業の内容・実績】

■内容

担い手農業者が、鳥取いなば農業協同組合を經由して又はそれ以外で有機堆肥を購入した場合、当該購入費の1/3以内で補助を行う。  
(※有機堆肥は、鳥取県東部で生産又は製造されたものに限る)

■事業実績

H24年度決算額	(計)	3,994,241円
有機堆肥購入助成	2,847,560円	
有機肥料購入助成	1,146,681円	
H25年度決算額	(計)	3,740,264円
有機堆肥購入助成	660,032円	
有機肥料購入助成	3,080,232円	
H26年度決算見込額	(計)	3,344,000円
有機堆肥購入助成	1,623,000円	
有機肥料購入助成	1,721,000円	

【今後の取り組み】

取り組み拡大に向け、検討を行っていく。



農017	項目名	湖山池流入有機質肥料等削減事業費	新規事業
------	-----	------------------	------

予算書項目	地域特産物振興対策事業費	ページ	229
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	456
----------	-----

本年度要求額	517
--------	-----

総務部長段階査定額	456
-----------	-----

市長段階査定額	456
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	456
計	456

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要						
<p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 これまで、湖山池の水質を改善する各種の取り組みを県、市で実施してきた。しかし、毎年アオコ等の発生がみられる状況である。発生する要因の一つとして、湖山池の富栄養化が考えられている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 湖山池周辺の水田から流入する有機質肥料等を削減する環境に優しい農業を推進することにより、湖山池の富栄養化を抑えることを目的とする。</p> <p>【事業の内容・実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○元肥一発施用肥料購入支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>セラコートR入り複合024</li> <li>PKセーブ元肥一発588</li> <li>ハイエムコート200</li> <li>スーパーコートいっぱつ一番013</li> <li>セラコートR入り複合500</li> </ul> </li> <li>○土壌診断活用促進助成</li> <li>○浅水代かき等環境に優しい農業普及啓発パンフレット作成</li> </ul> <p>■事業実績</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>H24 決算額</td> <td>386千円</td> </tr> <tr> <td>H25 決算額</td> <td>434千円</td> </tr> <tr> <td>H26 決算見込額</td> <td>456千円</td> </tr> </table> <p>【今後の取り組み】 平成24年度から平成28年度まで実施。</p>	H24 決算額	386千円	H25 決算額	434千円	H26 決算見込額	456千円
H24 決算額	386千円					
H25 決算額	434千円					
H26 決算見込額	456千円					

農018	項目名	みんなでやらいや農業支援事業費	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	みんなでやらいや農業支援事業費	ページ	229
-------	-----------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	16,827
----------	--------

本年度要求額	28,415
--------	--------

総務部長段階査定額	21,315
-----------	--------

市長段階査定額	21,315
---------	--------

区分	本年度予算額
国・県支出金	14,329
地方債	0
その他	0
一般財源	6,986
計	21,315

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234  
 【9次総の施策体系】5101  
 【事業の経過及び背景】本市では農地の遊休化、農業者の高齢化が進行する状況下である。その中で、生産規模拡大等を目指す意欲ある農業者が作成する計画（プラン）に対し支援を行うことで、地域農業の振興、活性化、農業者の所得向上を図ってきた。  
 【事業の目的及び効果】意欲ある農業者、農業集団等が目的達成のために作成したプランに位置づけた取り組みに対し支援を行い、地域農業の振興や活性化を図る。  
 【事業の内容・実績】事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業（ハード、ソフト事業）に対し助成する。（補助率：ハード 県1/3、市1/6 ソフト 県1/2、市1/6）平成27年度実施予定  
 農家プラン  
 鳥取（継続1件、新規3件）コンバイン、田植え機、農業用倉庫ほか  
 国府（新規1件）乾燥機、色彩選別機  
 福部（継続1件）コケ栽培資材  
 河原（新規1件）柿個包装机  
 地域プラン  
 JA（継続2件）ソフト：セルトレイ導入支援他 ハード：白ねぎ皮剥ぎ機ほか  
 鹿野（継続3件）ソフト：種生姜購入支援、そば試験栽培種子購入支援ほか  
 ハード：乾燥機（そば）

■事業の実績  
 平成24年度決算額 24,606千円  
 平成25年度決算額 17,423千円  
 平成26年度決算見込額 13,918千円

【今後の取り組み】平成27年度以降も継続して実施。

農019	項 目 名	農作業受託組織体制整備事業費補助金	新規事業
------	-------	-------------------	------

予算書項目	農作業受託組織体制整備支援事業費	ページ	229
-------	------------------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 農業振興課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	6,187
--------	-------

総務部長段階査定額	6,187
-----------	-------

市長段階査定額	6,187
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	6,187
一般財源	0
計	6,187

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	6,187
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

兼業農家の増加や農業従事者の高齢化により農作業の委託希望者が増加している。現在、農作業受託が可能な農業公社や集落営農組織等が対応しているが、既に所有のコンバイン等の農業機械が老朽化し、故障が多く十分に農作業受託の需要に対応が出来ていない状況である。

【事業の内容】

事業実施主体	(有)さじ式拾壱	ファームかみだん	良田生産組合
補助対象経費	田植機1台	コンバイン1台	コンバイン1台
購入金額	4,373千円	9,031千円	7,180千円
補助金額	2,187千円	2,000千円	2,000千円
財源	農業振興基金		

【今後の取り組み】

平成28年度まで継続的に実施する。

農020	項目名	環境保全型農業直接支援対策交付金	新規事業
------	-----	------------------	------

予算書項目	環境保全型農業直接支援対策交付金	ページ	231
-------	------------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,682
----------	-------

本年度要求額	4,049
--------	-------

総務部長段階査定額	3,364
-----------	-------

市長段階査定額	3,364
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	2,523
地方債	0
その他	0
一般財源	841
計	3,364

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234  
 【9次総の施策体系】5101  
 【事業の経過及び背景】  
 農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るためには、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、国内農業の再生を図るとともに、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進することが必要である。  
 これを踏まえ、平成23年度から「環境保全型農業直接支援対策」が実施されることとなった。  
 【事業の目的及び効果】  
 環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を通じて、農業生産全体のあり方を環境保全を重視したものに転換していくことにより、地球温暖化防止及び生物多様性保全を図る。  
 【事業の内容・実績】  
 ■内容  
 ・事業内容 地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に対する支援。  
 ・対象取組 1 化学肥料・化学合成農薬5割以上低減及び以下の取組の組み合わせ  
                   カバークロープ作付、リビングマルチ・草生栽培、冬期湛水管理  
                   2 有機農業  
                   3 化学肥料・化学合成農薬5割以上低減及び堆肥の施用  
 ・交付単価 1及び2の取組 8,000円/10a  
                   3の取組 4,400円/10a  
 ・負担区分 国1/2 県1/4 市1/4  
                   (平成27年度から国負担分も合わせて交付)  
 ■事業実績  
 H24年度決算 面積 3,167a  
                   交付額 1,266,800円(県50%、市50%)  
 H25年度決算 面積 3,643a  
                   交付額 1,366,480円(県50%、市50%)  
 H26年度決算見込 面積 4,966a  
                   交付額 1,666,900円(県50%、市50%)

農021	項目名	とっとり発！6次産業化総合支援事業費	新規事業
------	-----	--------------------	------

予算書項目	とっとり発！6次産業化総合支援事業費	ページ	231
-------	--------------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	11,574
----------	--------

本年度要求額	111,184
--------	---------

総務部長段階査定額	21,184
-----------	--------

市長段階査定額	21,184
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	15,049
地方債	0
その他	0
一般財源	6,135
計	21,184

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

<b>事業の概要</b>
<p>【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 農林水産物価格が低迷傾向にある中、農林漁業者の所得確保の手段のひとつとして6次産業化（農商工連携）の取組が有効と考えられる。 しかし、農林漁業者の主体的な6次産業化への取組には、新たな加工機械導入等の大きな投資が必要となる。 このため、こうした取り組みに対し支援を行う必要がある。</p> <p>【事業の目的及び効果】 農林漁業者自らが加工・製造、流通・販売までを主体的に取り組む6次産業化や、農林水産業と商業・工業などが連携して商品製造等に取り組む農商工連携を推進することにより、農林漁業者の所得向上と地域経済の活性化を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】 H24年度決算額 10,383千円 H25年度決算額 13,834千円 H26年度決算見込額 8,029千円 《とっとり発！6次産業化総合支援事業（県間接補助）》 事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業（ハード、ソフト事業）に対し助成する。 補助率 1/2（内訳：県1/3 市1/6） 鳥取地域継続1件 トラクター、自走式収穫機等農業用機械の導入支援 鳥取地域新規2件 加工所、大型冷凍庫、乾燥機等整備に対する支援 桑の葉茶製造機器整備に対する支援（農商工連携）</p> <p>【今後の取り組み】 平成27年度以降も継続して実施。</p>

農022	項目名	魅力ある中山間特産物等育成支援事業費	新規事業
------	-----	--------------------	------

予算書項目	魅力ある中山間特産物等育成支援事業費	ページ	231
-------	--------------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,853
----------	-------

本年度要求額	2,667
--------	-------

総務部長段階査定額	2,667
-----------	-------

市長段階査定額	2,667
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	1,833
地方債	0
その他	0
一般財源	834
計	2,667

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234  
【9次総の施策体制】5101  
【事業の目的及び効果】  
地域の特色を活かした魅力ある特産物の導入や特産品の開発、耕作放棄地の再生等に必要経費を支援することで、兼業農家や定年帰農者などの新たな担い手の育成を図り、中山間地の活性化と、農地の保全を目指す。  
【事業の内容・実績】  
■事業の内容  
①魅力ある中山間特産物等育成支援事業(県・市)  
○事業対象者 JA、集落、生産グループ等(認定農業者、法人は除く)  
○補助対象 ハード事業:パイプハウス等の購入またはリースに要する経費  
自己所有の耕作放棄地の再生利用に要する経費  
ソフト事業:農産物の試作、商品開発に必要な経費、販路開拓、宣伝等に必要な経費、視察、調査等に係る経費  
○補助率 1/2(県1/3、市1/6)※任意  
2/3(県1/2、市1/6)※任意:耕作放棄地の再生利用の場合  
■事業の実績  
H25年度決算額 2,084千円  
H26年度決算見込額 3,020千円  
【今後の取り組み】  
今後も継続して実施。  
【市民ニーズの状況】  
事業実施主体の要望による。  
※H27は県間接事業分のみ本事業内で予算化し、単市部分は「農産物生産振興対策等総合支援事業費」に統合した。  
・県間接補助 3,019千円  
・単市 1,834千円  
H26当初予算額合計 4,853千円

農023	項目名	地域米販売拡大支援事業費	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	地域米販売拡大支援事業費	ページ	231
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	10,000
----------	--------

本年度要求額	10,000
--------	--------

総務部長段階査定額	10,000
-----------	--------

市長段階査定額	10,000
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	10,000
一般財源	0
計	10,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	10,000
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

J A鳥取いなば管内の米は少量であるため、なかなか有利販売に繋がりにくい状況となっている。そのため、若桜町や智頭町のように地域でまとまって出荷することで直販率を高め、管内の各地域毎に『特色のある米』として県外等への販売を推進していく必要がある。

しかし、『特色ある米』として販売する際に必要不可欠なライスセンター等については施設の導入以降耐用年数が大きく経過しているため老朽化が激しく、施設・機械の故障が頻繁に発生するため、集荷も思うように集まらず直販率も上がっていない。

【事業の目的及び効果】

施設の再整備を行うことで、地域の特別栽培米等特色ある米や安心安全な米の集荷量の増量が見込まれ、地域の『冠米』として産地表示販売を行うことで優良企業との高値取引や直販率のアップに繋げることで、生産農家の生産意欲や所得の向上が見込まれる。

【事業の内容・実績】

平成27年度

用瀬ライスセンター施設整備 1箇所 補助率:1/3

平成26年度決算見込額 8,766千円

国府ライスセンター改修

【今後の取り組み】

今後は地域の『冠米』の乾燥等の拠点として、ライスセンターを年次的に改修し、米の有利販売を推進することで、生産農家の生産意欲や所得の向上を目指していく。

農024	項目名	畜産振興対策事業費	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	231
-------	-----------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	畜産業費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,139
----------	-------

本年度要求額	4,502
--------	-------

総務部長段階査定額	3,139
-----------	-------

市長段階査定額	3,139
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,139
計	3,139

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234  
 【9次総の施策体系】5101  
 【事業の経過及び背景】  
 これまで畜産経営に取り組みやすい支援を行ってきたところであるが、近年の飼料価格の高騰に加え、市場での枝肉価格の伸び悩みなど、経営を維持していくには厳しい状況にあるため、今後も畜産農家の経営力の強化につながる施策が必要である。  
 【事業の目的及び効果】  
 優良な牛を育てる農家に対し一部助成することにより畜産振興を図る。  
 地域ブランド「因幡和牛」の知名度を上げ消費拡大を図る。  
 【事業の内容・実績】  
 1. 肉用牛放牧奨励事業  
 放牧料支援 補助率：市1/10  
 公共放牧場に放牧される繁殖牛の放牧料の一部を助成。  
 2. 肥育素牛安定導入対策事業  
 補助率：市1/6  
 J Aが肥育農家に肥育を目的として素牛を貸し付けた場合、導入から出荷までの利息の一部を助成。  
 3. 肥育牛・乳用牛経営体質強化対策事業  
 補助率：市1/20  
 配合飼料の購入にあたり、当該年度の輸入原料平均価格と直近3ヶ年度の輸入原料平均価格との差額を補填する。  
 ■事業の実績  
 H24年度決算額 2,726千円  
 H25年度決算額 4,229千円  
 H26年度決算見込額 3,139千円  
 【今後の取り組み】  
 継続して実施。ただし、市場の動向を注視しながら、実態に即した事業展開を行う必要がある。



農025	項目名	和牛再生促進事業費	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	231
-------	-----------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	畜産業費

(単位:千円)

前年度当初予算額	276
----------	-----

本年度要求額	545
--------	-----

総務部長段階査定額	276
-----------	-----

市長段階査定額	276
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	276
計	276

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

飼料価格は近年高騰傾向にあり今後の見込みも不安定な中、枝肉価格は低落もしくは横ばいの状況であり、畜産経営の収益性が低下している。また、和牛農家は初期投資の負担が大きいため規模拡大が進んでいない。

【事業の目的及び効果】

畜産を取り巻く経営環境が依然として厳しい今、優良繁殖雌牛導入支援を行うことで、将来的に生産者の畜産経営体質を強化するとともに、本市における和牛ブランド力をアップを図ることを目的とする。

【事業の内容・実績】

①優良雌牛産子保留支援(単市)

- (1) 高能力和牛雌子牛を生産者が繁殖雌牛として導入する経費を助成  
補助率: 1/6
- (2) 優良雌牛を県外から導入する経費の一部助成(単市)  
定額: 26千円/頭

■事業の実績

H24年度決算額 63千円  
H25年度決算額 1,346千円(堆肥舎整備あり)  
H26年度決算見込額 276千円

【今後の取り組み】今後も継続して実施。

農026	項目名	鳥取地どりブランド生産拡大支援事業費補助金	新規事業
------	-----	-----------------------	------

予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	231
-------	-----------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	畜産業費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,344
----------	-------

本年度要求額	3,363
--------	-------

総務部長段階査定額	3,363
-----------	-------

市長段階査定額	3,363
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,363
計	3,363

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

県東部の地どり生産者が増加し、生産規模拡大に取り組むにあたり、平成24年度末に食鳥処理施設が新築された。また、鳥取地鶏ピヨのブランドカアップが課題となっている。

【事業の目的及び効果】

鳥取地どりを地域特産物として位置づけ、産地育成のために生産基盤強化を行い、計画的な生産並びに消費拡大につなげる。

【事業の内容・実績】

■啓発宣伝支援

テント等の移動用販促資材にかかる費用、各種イベントでの宣伝会にかかる費用の一部を助成

・補助率 市1/3

■地どり増産育成支援

地どりを5000羽以上生産する際、雛供給、飼料代に係る費用の一部を助成  
(H25年度からH27年度)

雛供給支援 事業費842,640円

飼料代支援 事業費8,667,494円

・補助率 市1/3

■事業実績

H24決算額 6,809千円(食鳥処理施設)

H25決算額 2,986千円

H26決算見込額 3,263千円

【今後の取り組み】平成27年度までとする。

農027	項目名	農地集積等対策事業費	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	地域農政推進対策事業費	ページ	233
-------	-------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)

前年度当初予算額	15,561
----------	--------

本年度要求額	59,192
--------	--------

総務部長段階査定額	59,192
-----------	--------

市長段階査定額	59,192
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	49,293
地方債	0
その他	100
一般財源	9,799
計	59,192

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	100
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238  
 【9次総の施策体系】5101  
 【事業の経過及び背景】  
 平成24年度より国の戸別所得補償経営安定推進事業を活用し全市域の各集落を対象として人・農地プランを作成することとなった。  
 【事業の目的及び効果】  
 人農地プランを活用し合意形成を図りながら農地中間管理機構への農地の貸付、担い手への転貸を行うことで、地域の担い手への農地の利用調整を推進する。  
 【事業の内容・実績(過去3年間)】  
 ①人・農地問題解決加速化支援事業  
 <1>地域連携推進員活動費 2,396千円(嘱託職員1名)  
 <2>市町村活動費 890千円  
 ②農地集積・集約化対策事業費  
 機構集積協力金 45,452千円(集積協力面積165ha)  
 ③中間管理事業推進費 100千円  
 ④農地情報更新等業務委託費 519千円  
 ⑤農地流動化推進事業費補助金 9,835千円  
 <実績>  
 平成24年度決算 17,053千円  
 平成25年度決算 21,194千円  
 平成26年度決算見込み 18,013千円  
 【今後の取り組み】国事業に合わせ実施。  
 【市民ニーズの状況】担い手への農地集積。  
 ○平成27年度より下記事業を「農地集積等対策事業費」に統合した。  
 ・人農地問題解決加速化支援事業費  
 ・農地集積・集約化対策事業費  
 ・農地情報共有化事業費  
 ・農地流動化推進事業費  
 H26当初予算額合計 33,499千円

農028	項目名	農業振興団体活動支援事業費	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	農業振興団体活動支援事業費	ページ	233
-------	---------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)

前年度当初予算額	130
----------	-----

本年度要求額	753
--------	-----

総務部長段階査定額	753
-----------	-----

市長段階査定額	753
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	753
計	753

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238  
 【9次総の施策体系】5101  
 【各事業の経過及び背景】  
 農業担い手の経営改善等を図るために活動する鳥取市農業再生協議会（担い手部会）、農業者の指導及び援助に熱意を有し、新規就農者の育成等に意欲的に取り組む本市の農業士、農業担い手の中心となる認定農業者などの組織団体を支援することにより、本市農業の振興を図る。平成27年度より農業振興団体支援として予算費目を統合。  
 【事業の目的及び効果】  
 人・農地プラン作成の推進、新・農業人フェアに参加し本市の農業をPR、担い手意見交換会をふまえた今後の支援方針の立案など、本市担い手の農業経営の改善を図ると共に本市農業を担う農業振興団体の活動を支援することで、本市農業の発展を図る。  
 【事業の内容・実績(過去3年間)】  
 ①鳥取市農業再生協議会活動事業 339千円  
 ②県農業士活動支援事業 120千円  
 ③認定農業者組織支援事業 294千円  
 <実績(決算及び決算見込)> H24年度 H25年度 H26年度  
 ①市農業再生協議会活動事業 354千円 194千円 339千円  
 ②県農業士活動支援事業 129千円 119千円 130千円  
 ③認定農業者組織支援事業 338千円 226千円 259千円  
 【今後の取り組み】  
 継続して事業を実施。  
 【市民ニーズの状況】  
 活力ある農業者の育成及び農業経営改善。  
 ○平成27年度より下記事業を「農業振興団体活動支援事業費」に統合した。  
 ・鳥取市農業再生協議会活動事業  
 ・県農業士活動支援事業  
 ・認定農業者組織支援事業  
 H26当初予算額合計 728千円

農029	項目名	新規就農ハード整備事業費	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	新規就農ハード整備事業費	ページ	233
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)

前年度当初予算額	16,798
----------	--------

本年度要求額	29,483
--------	--------

総務部長段階査定額	12,979
-----------	--------

市長段階査定額	12,979
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	8,650
地方債	0
その他	0
一般財源	4,329
計	12,979

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
就農時の機械・設備導入には高額な投資が必要で、新規就農者の参入が難しい状況であるため、鳥取県の就農条件整備事業を活用して、機械施設整備費を助成し、農業への新規参入を促進する。

【事業の目的及び効果】  
新規就農者が就農の際に必要な機械施設の整備に対して助成を行い、就農時の負担を軽減するとともに経営の安定化を図る。

【事業の内容・実績（過去3年）】  
○就農条件整備事業 7人  
補助対象事業費 25,958千円（補助額12,979千円）  
補助率1/2（県1/3、市1/6）

<実績>  
平成24年度決算 11人 9,399千円  
平成25年度決算 14人 13,950千円  
平成26年度決算見込 8人 14,265千円

【今後の取り組み】 継続して実施。

【市民ニーズの状況】 新規就農者の初期投資の軽減により担い手の確保を促進。

○平成27年度より、「新規就農者支援事業費」を「新規就農ハード整備事業費」に名称を変更するとともに、「農地賃借料助成」については「新規就農営農支援事業費」に統合した。

農030	項目名	集落営農体制強化支援事業補助金	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	意欲ある担い手支援事業費	ページ	233
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,450
----------	-------

本年度要求額	8,063
--------	-------

総務部長段階査定額	8,063
-----------	-------

市長段階査定額	8,063
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	5,308
地方債	0
その他	0
一般財源	2,755
計	8,063

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

小規模農家が共同で営農を行う集落営農は地域の水田農業を守る担い手として重要であり、組織化当初の経営安定を図るため平成20年度より本事業が創設された。

【事業の目的及び効果】

継続的な地域の水田農業を維持するため、集落営農組織に対し機械施設の整備などを支援する。

【事業の内容・実績（過去3年）】

集落営農組織の作成した集落営農ビジョン実現のために必要な事業に対し助成する。

①組織化支援 補助率 10/10（県2/3、市1/3）

1組織、補助対象事業費 100千円

②機械施設整備支援 補助率 1/2（県1/3、市1/6）

2組織、補助対象事業費 15,926千円

<実績>

平成24年度決算 2組織 5,321千円

平成25年度決算 1組織 4,996千円

平成26年度決算見込み 1組織 1,290千円

【今後の取り組み】 継続して事業を実施。

【市民ニーズの状況】 継続的な地域の水田農業の維持及び耕作放棄地の防止。

農031	項目名	企業等農業参入促進支援事業費補助金	新規事業
------	-----	-------------------	------

予算書項目	意欲ある担い手支援事業費	ページ	233
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)

前年度当初予算額	7,853
----------	-------

本年度要求額	12,853
--------	--------

総務部長段階査定額	12,853
-----------	--------

市長段階査定額	12,853
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	10,235
地方債	0
その他	0
一般財源	2,618
計	12,853

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

建設業等の他分野から新規参入した企業等が農業振興に寄与することを目的とし、機械、施設の整備等を支援することによって意欲的な企業等の参入促進を図る。

【事業の目的及び効果】

農業経営の初期段階にある企業等を支援し企業等の新規参入を促進する。

【事業の内容・実績（過去3年）】

農業用機械施設整備支援

事業費 15,706千円 補助額 7,853千円 (県1/3、市1/6)

事業費 15,000千円 (上限) 補助額 5,000千円 (県1/3)

業種	作物	機械施設等
(1) IT企業(3年目)	野菜	野菜工場(育苗・育成装置等)
(2) 設備工事業(1年目)	米・野菜	トラクタ、田植機等

<実績>

平成24年度決算 1社 1,467千円

平成25年度決算 1社 14,648千円

平成26年度決算見込 1社 3,041千円

【今後の取り組み】 継続して事業を実施。

【市民ニーズの状況】 初期投資の軽減、遊休農地の解消。

農032	項目名	野生鳥獣被害防止事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	235
-------	-------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	51,569
----------	--------

本年度要求額	51,577
--------	--------

総務部長段階査定額	51,398
-----------	--------

市長段階査定額	51,398
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	22,835
地方債	0
その他	0
一般財源	28,563
計	51,398

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】鳥獣対策係 0857-20-3233  
【9次総の施策体系】5101  
【事業の経過及び背景】  
近年、野生鳥獣による農作物被害が増加傾向にある。また、有害鳥獣の駆除を委託している狩猟免許所持者が高齢化により減少している。  
【事業の目的及び効果】  
区分前々年度決算額前年度予算額本年度要求額 査定額  
イノシシ等の被害防止対策に必要な補助金を交付することにより、農林業者が安心して農林業の生産活動を行えるようにし、もって本市農林業の振興を図る。  
【事業の内容・実績】  
(内容) ①有害鳥獣駆除実施事業費補助金 負担割合 県1/3 市2/3  
銃器、わな等による有害鳥獣(イノシシ、カラス等)駆除  
②侵入防止施設整備事業費補助金 負担割合 県1/3 市1/3 (地元1/3)  
※非農家 市1/2 (地元1/2)  
イノシシ侵入防止柵(トタン・ワイヤーメッシュ・電気柵)  
③イノシシ等捕獲奨励金 負担割合 県1/2 市1/2  
イノシシ等捕獲数 2,250頭(イノシシ・シカ)650頭(ヌートリア)  
④免許取得促進事業 負担割合 県1/3 市2/3  
免許取得人数 8人(新規)10人(更新)  
⑤鳥取市鳥獣害対策協議会支援事業 負担割合市1/3(国1/2、地元1/6)  
侵入防止柵整備(金網10,000m、捕獲器90基ほか)  
⑥イノシシ解体処理施設維持管理費 負担割合 市10/10  
需用費(燃料費、光熱水費、消耗品費)  
⑦新規銃砲取得者の育成 市10/10、捕獲技術の向上対策事業 県10/10  
⑧捕獲確認を適切且つ迅速に対応するため臨時職員を雇用する。  
(実績)平成24年度 43,863千円  
平成25年度 48,121千円  
平成26年度(見込み)54,682千円  
【今後の取り組み】  
捕獲した獣肉の活用及び流通できるシステムの構築。



農033	項目名	射撃場整備事業費	新規事業
------	-----	----------	------

予算書項目	射撃場整備事業費	ページ	235
-------	----------	-----	-----

所属名	農林水産部 農業振興課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	366,896
----------	---------

本年度要求額	17,088
--------	--------

総務部長段階査定額	17,088
-----------	--------

市長段階査定額	17,088
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	17,088
計	17,088

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】鳥獣対策係 0857-20-3233</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の概要】 鳥取射撃場の再開・整備に当たり、整備区域外に既存の鉛弾を回収処理するため、土壌調査・除去工法を検討し、土壌の集積積込を行い、処理施設に搬出処理する。作業は、平成27年度から年次計画により実施し、概ね5年後を目途に搬出処理を終了する。</p> <p>【事業の目的及び効果】 汚染土壌等を除去、処分することにより周辺住民の安全生活を図る。</p> <p>【事業の内容】 射撃場内土壌調査・除去工法検討業務（山林部土壌汚染区域 A=49,100㎡） （実績）平成26年度（見込み） 366,896千円</p> <p>【今後の取り組み】 速やかな鉛弾処理、定期的な水質検査等の実施を行う。東部地域の4町、関係団体と連携し適切な運営を図る。</p>

農034	項目名	市行造林維持管理費	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	市行造林維持管理費	ページ	233
-------	-----------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	33,201
----------	--------

本年度要求額	41,261
--------	--------

総務部長段階査定額	41,261
-----------	--------

市長段階査定額	41,261
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	28,002
地方債	0
その他	12,798
一般財源	461
計	41,261

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	12,798
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要	
【問合せ先】林務係 0857-20-3235	
【9次総の施策体系】5101	
【事業の目的及び効果】 森林経営計画（平成25年度～29年度）に基づき、市行造林、市有林の保育、間伐材生産等の適正な森林整備を行う。	
【事業の内容】	
①森林国営保険料	244.16ha 1,120,347円
②委託料	
本所（若葉台 下刈 1.72ha）	360,720円
気高（枝打 7.57ha）	2,752,920円
気高（間伐（切捨） 3.94ha）	645,840円
用瀬（間伐（切捨） 4.11ha）	733,320円
用瀬（間伐（搬出） 16.00ha）	13,406,040円
佐治（間伐（搬出） 6.51ha）	10,275,120円
青谷（間伐（搬出） 6.82ha）	10,680,120円
合計	38,854,080円
【今後の予定】 新たな森林経営計画に基づき、間伐等を実施。	

農035	項目名	森林病虫害防除事業費	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	森林病虫害防除事業費	ページ	235
-------	------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	17,298
----------	--------

本年度要求額	18,571
--------	--------

総務部長段階査定額	15,801
-----------	--------

市長段階査定額	15,801
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	13,073
地方債	0
その他	0
一般財源	2,728
計	15,801

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

<b>事業の概要</b>
<p>【問合せ先】林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 海岸部の松林において松くい虫被害、鳥取市西部においてナラ枯れ被害がまん延している。</p> <p>【事業の目的及び効果】 森林は、木材等林産物の供給を始め、水源かん養などの公益的機能の発揮により、国土の保全、自然環境の保全、形成等を通じて、生活の向上及び経済の発展に大きく寄与している。これら森林の持つ公益的機能を高度に発揮するため、森林病虫害等を早期に駆除し、そのまん延を防止する。森林の持つ各種機能の維持・増進を図る。</p> <p>【事業内容】 松くい虫対策（空中散布、地上散布、樹幹注入(福部・高住)） 特別伐倒駆除 養蜂移転ナラ枯れ対策（薬剤注入・伐倒） 枯松・ニセアカシア伐倒</p> <p>【事業の実績】 平成23年度 15,481千円 平成24年度 18,492千円 平成25年度 15,922千円</p> <p>【今後の取り組み】 松くい虫、ナラ枯れ等の駆除を引き続き実施していく。</p>

農036	項目名	地域学習活動事業費補助金	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	林業後継者育成事業費	ページ	235
-------	------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	168
----------	-----

本年度要求額	168
--------	-----

総務部長段階査定額	168
-----------	-----

市長段階査定額	168
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	168
計	168

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 林業の後継者不足が進み、林業技術・林業経営の改善は、喫緊の課題となっている。また、林業の振興には、林業団体間の連携強化が望まれる。</p> <p>【事業の目的及び効果】 林業後継者を対象に造林・林業機械等について研修を実施する林研グループ等に対して助成支援するもの。</p> <p>【事業の内容・実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>林業後継者地域学習活動事業 事業主体 鳥取市林業振興協議会（会員数86） 林業研修会年2回程度、視察研修会年1回実施 参加者30～40名程度</li> <li>視察研修会 職員出張旅費</li> <li>実績 平成23年度 168千円 平成24年度 168千円 平成25年度 168千円</li> </ol> <p>【今後の取り組み】 継続して実施。</p>

農037	項目名	林業労働者福祉向上推進事業費補助金	新規事業
------	-----	-------------------	------

予算書項目	林業労働者福祉向上推進事業費	ページ	235
-------	----------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,232
----------	-------

本年度要求額	1,257
--------	-------

総務部長段階査定額	1,257
-----------	-------

市長段階査定額	1,257
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,257
計	1,257

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

林業労働者の福祉向上と労働条件の改善を図り、林業の発展に資することを目的として林業労働者に対する共済事業を行うため、鳥取県林業担い手育成財団が設立され、鳥取県、市町村が助成をしながら林業労働者の共済事業を行っているもの。

【事業の目的及び効果】

森林整備の担い手である林業労働者を育成確保するため(財)鳥取県林業担い手育成財団が実施する林業労働者年金掛金助成事業(林業労働者の共済年金掛金の一部助成)に要する経費を助成する。

【事業の内容・実績(過去3年)】

事業主体 (財)鳥取県林業担い手育成財団  
 事業費 1,257千円  
 負担区分 市町村 4/10  
 (県 4/10)  
 (林業団体等 2/10)

事業の実績

平成23年度 1,111千円  
 平成24年度 1,076千円  
 平成25年度 1,186千円

【今後の取り組み】

継続して実施。

農038	項目名	林業労働者雇用条件改善事業費補助金	新規事業
------	-----	-------------------	------

予算書項目	林業労働者雇用条件改善事業費	ページ	235
-------	----------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,982
----------	-------

本年度要求額	4,891
--------	-------

総務部長段階査定額	4,891
-----------	-------

市長段階査定額	4,891
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	2,445
地方債	0
その他	0
一般財源	2,446
計	4,891

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】 林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】 5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 林業労働者の高齢化により、担い手不足が進んでいる。</p> <p>【事業の目的及び効果】 林業事業体が雇用する林業労働者の雇用条件の改善に努め、担い手育成を促進するため、雇用開始から5年目までの市内在住の林業労働者に係る健康保険、厚生年金（農林年金）の事業主負担に対し経費の一部を助成する。</p> <p>【事業の内容・実績】 （事業の内容） 健康保険・農林年金に係る負担補助 （事業主体） 鳥取県東部森林組合、八頭中央森林組合、智頭町森林組合、ウッズマン合同会社</p> <p>補助対象者 25人 補助対象事業費 9,782千円 補助率 県 1/4 (2,446千円) 市 1/4 (2,445千円) （事業主体 1/2）</p> <p>（事業の実績 市補助分） （事業の実績 市負担分） 平成23年度 2,249千円 29人 平成24年度 1,985千円 26人 平成25年度 2,486千円 28人 鳥取県森林整備担い手育成対策事業費補助金交付要綱に基づき実施。</p> <p>【今後の取り組み】 継続して実施。</p>

農039	項目名	森づくり市民活動支援事業費	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	森づくり市民活動支援事業費	ページ	235
-------	---------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	750
----------	-----

本年度要求額	750
--------	-----

総務部長段階査定額	500
-----------	-----

市長段階査定額	500
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	500
計	500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
近年、環境保全意識の高まりにより、ボランティア団体の森林保全活動に対する支援が必要とされている。

【事業の目的及び効果】  
水源地域における森林保全活動に対し補助金を交付することにより、市民一人ひとりがそれぞれの立場で森林づくりに参加する気持ちを醸成し、森づくりや水源涵養にに対する意識の高揚と啓発を図る。

【事業の内容・実績】  
平成23年度 390千円  
平成24年度 656千円  
平成25年度 375千円

【今後の取り組み】  
継続して実施。

農040	項 目 名	鳥取県植樹祭開催事業費	新規事業	○
------	-------	-------------	------	---

予算書項目	鳥取県植樹祭開催事業費	ページ	235
-------	-------------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 林務水産課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	1,000
--------	-------

総務部長段階査定額	1,000
-----------	-------

市長段階査定額	1,000
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,000
計	1,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問い合わせ先】林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の目的】 第60回鳥取県植樹祭を本市で開催することにより、市民共通の財産である森林を守り育てることの大切さを普及啓発する。</p> <p>【事業の内容・実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>事業の内容 会場設営、地域住民の参加に伴う準備等に係る経費負担</li> <li>過去の関連事業 平成25年度 第64回全国植樹祭 鳥取県開催 平成26年度 第59回鳥取県植樹祭 湯梨浜町開催</li> </ol> <p>【今後の取り組み】 鳥取県と協調して、森林保全の大切さについて、市民の関心を高めていく。</p>



農041	項目名	既設林道維持管理事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	既設林道維持管理事業費	ページ	235
-------	-------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	8,808
----------	-------

本年度要求額	28,047
--------	--------

総務部長段階査定額	11,657
-----------	--------

市長段階査定額	11,657
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	2,600
地方債	1,000
その他	0
一般財源	8,057
計	11,657

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】 林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】 5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 林道を安全に通行し、維持管理を容易にできるようにするため、点検、除草、修繕、改良、舗装などの維持管理及び改良を行うもの。</p> <p>【事業の目的及び効果】 既設林道の適正な維持管理を行う。</p> <p>【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・改良・舗装、路肩・法面の伐開、側溝土砂除去、原材料の支給、危険箇所等の修繕等費 修繕費 2,060 千円 (舗装修繕ほか) 工事請負費 2,440 千円 (佐谷小畑ほか路肩崩落復旧工事 1,440千円) (山葵谷線舗装工事 1,000千円) 原材料費 1,700 千円 (生コンクリートなど) その他賃金 437 千円 (草刈人夫賃) 燃料費 20 千円 (ガソリン代など) 委託費 5,000 千円 (除草、側溝清掃など) 事業費 11,657 千円</p> <p>(事業の実績) 平成23年度 9,999千円 平成24年度 8,901千円 平成25年度 17,186千円</p> <p>【今後の取り組み】 適正な維持管理に努める。</p>

農042	項目名	林道改良事業費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目	既設林道維持管理事業費	ページ	235
-------	-------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	10,000
----------	--------

本年度要求額	60,000
--------	--------

総務部長段階査定額	28,500
-----------	--------

市長段階査定額	28,500
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	15,675
地方債	11,900
その他	0
一般財源	925
計	28,500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要																								
<p>【問合わせ先】 林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】 5101</p> <p>【事業の経過及び背景】  (林道高路岩坪線)  高路、岩坪間を結ぶ高路岩坪線の改良舗装について、地元から要望を受けている。  (林道福地荒舟線)  福地、荒船間を結ぶ福地荒舟線の改良工事について、地元から要望を受けている。</p> <p>【事業の目的及び効果】  林道の改良・舗装を行い、林道を安全に通行できるようにする。</p> <p>【事業の内容・実績】</p> <p>①林道高路岩坪線の改良事業  ②林道福地荒舟線の改良事業  (事業の内容)  ①未改良区間の拡幅を行うもの。  ②道路改良を行うもの。</p> <table border="0"> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>①-1工事費</td> <td>10,000千円</td> <td>(L=60m)</td> </tr> <tr> <td>①-2用地費</td> <td>510千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>①-3補償費</td> <td>490千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②-1工事費</td> <td>7,500千円</td> <td>(1箇所 L=16m)</td> </tr> <tr> <td>②-2測量設計費</td> <td>10,000千円</td> <td>(福地荒舟線)</td> </tr> </table> <p>(事業の実績)</p> <p>①林道高路岩坪線の改良事業</p> <table border="0"> <tr> <td>平成20年度</td> <td>15,871千円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>17,966千円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>17,891千円</td> </tr> </table> <p>【今後の取り組み】  年次的に舗装、改良を行うとともに適正な維持管理に努める。</p>	事業費			①-1工事費	10,000千円	(L=60m)	①-2用地費	510千円		①-3補償費	490千円		②-1工事費	7,500千円	(1箇所 L=16m)	②-2測量設計費	10,000千円	(福地荒舟線)	平成20年度	15,871千円	平成24年度	17,966千円	平成25年度	17,891千円
事業費																								
①-1工事費	10,000千円	(L=60m)																						
①-2用地費	510千円																							
①-3補償費	490千円																							
②-1工事費	7,500千円	(1箇所 L=16m)																						
②-2測量設計費	10,000千円	(福地荒舟線)																						
平成20年度	15,871千円																							
平成24年度	17,966千円																							
平成25年度	17,891千円																							

農043	項目名	造林事業費	新規事業
------	-----	-------	------

予算書項目	造林事業費	ページ	235
-------	-------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	27,840
----------	--------

本年度要求額	37,863
--------	--------

総務部長段階査定額	37,863
-----------	--------

市長段階査定額	37,863
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	30,700
その他	0
一般財源	7,163
計	37,863

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
木材価格の低迷、林家の高齢化などにより、適切な森林施策が遅れており、林地の荒廃が進んでいる。

【事業の目的及び効果】  
適正な森林造成計画を計画的かつ効果的に推進するために必要な補助金を交付し、もって本市林業の振興を図る。

【事業内容・実績】  
補助率  
間伐（普通林）10%（保安林）5% ※地元負担 15%  
竹林樹種転換 5%  
クヌギ造林 10%

事業量	間伐（普通林）	間伐（保安林）	クヌギ造林	竹林林種転換	合計
面積	245ha	200ha	35ha	19ha	499ha
金額	18,865千円	7,747千円	8,868千円	2,383千円	37,863千円

実績（間伐）  
平成23年度 間伐・竹林林種転換 142.42ha 9,542千円  
平成24年度 間伐・竹林林種転換 208.58ha 16,101千円  
平成25年度 間伐・竹林林種転換 240.00ha 18,090千円

【今後の取り組み】  
間伐、竹林整備、クヌギ造林などを支援し、森林整備を進める。

行財政改革課処理欄

農044	項 目 名	間伐搬出支援事業費	新規事業
------	-------	-----------	------

予算書項目	造林事業費	ページ	235
-------	-------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 林務水産課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	16,678
----------	--------

本年度要求額	31,360
--------	--------

総務部長段階査定額	31,360
-----------	--------

市長段階査定額	31,360
---------	--------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	31,360
計	31,360

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 県産材の有効利用を目的とし、鳥取県の補助金（1m3あたり3,200円）の補助金に嵩上げすることで、森林施業の促進を図る。</p> <p>【事業の目的及び効果】 間伐施業の促進と間伐材の利用拡大を図るため、間伐材搬出支援を行う。</p> <p>【事業の内容・実績】 間伐材搬出支援（間伐材搬出1m3あたり700円を補助） （搬出量）44,800m3×700円/m3＝（補助金）31,360千円 平成23年度 4,454千円 平成24年度 19,272千円 平成25年度 21,931千円</p> <p>【今後の取り組み】 国造林補助金制度が改正され、原則、間伐材の搬出が必要となったため、搬出の支援を継続する。</p>

農045	項目名	竹林整備事業費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目	造林事業費	ページ	235
-------	-------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	15,300
----------	--------

本年度要求額	59,591
--------	--------

総務部長段階査定額	59,591
-----------	--------

市長段階査定額	59,591
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	56,086
地方債	0
その他	0
一般財源	3,505
計	59,591

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【事業の背景・目的】  
拡大する竹対策として、鳥取県森林環境保全税を財源に竹林の抜き伐り等を実施し、竹林整備に取り組む。

【事業内容・実績】  
負担区分  
森林環境保全税関連事業 補助率 県 80%  
市 5% (※予算の範囲内で抜き伐りのみ対象)

事業内容  
○抜き伐り  
70,109千円 18.80ha 県56,086千円 市3,505千円

事業実績  
H23年度 17,223千円 5.05ha (抜き伐り)  
H24年度 18,244千円 5.15ha (抜き伐り)  
H25年度 18,835千円 3.93ha (抜き伐り)

【今後の取り組み】  
継続して実施。

農046	項目名	単県斜面崩壊復旧事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	治山事業費	ページ	235
-------	-------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	12,300
--------	--------

総務部長段階査定額	12,300
-----------	--------

市長段階査定額	12,300
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	5,535
地方債	0
その他	1,230
一般財源	5,535
計	12,300

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	1,230
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】林務係 0857-20-3235</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地において復旧事業を行い公共施設、人家等を保全するもの。</p> <p>【事業の目的及び効果】 大雨等により崩落した山腹を復旧し、家屋等への被害を防止する。</p> <p>【事業の内容・実績】 （事業内容） 斜面崩壊復旧工事 勝見 12,300千円（委託3,000千円、工事9,300千円） （実績） 平成22年度 17,657千円 平成24年度 14,929千円 平成25年度 5,565千円</p> <p>【今後の取り組み】 被災箇所を確認し、必要があれば緊急度に応じて復旧を行う。</p>

農047	項 目 名	森林整備地域活動支援交付金交付事業費	新規事業
------	-------	--------------------	------

予算書項目	森林整備地域活動支援推進事業費	ページ	235
-------	-----------------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 林務水産課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	11,600
----------	--------

本年度要求額	21,200
--------	--------

総務部長段階査定額	21,200
-----------	--------

市長段階査定額	21,200
---------	--------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	15,900
地方債	0
その他	0
一般財源	5,300
計	21,200

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

森林の有する多面的機能が十分に発揮されるよう、森林経営計画の作成を通じた計画的かつ適切な森林整備の推進を図るため、森林整備地域活動支援交付金を交付し、「森林経営計画作成促進」、「施業集約化の促進」、「森林経営計画・施業集約化に向けた条件整備」などの地域における活動の確保を図るもの。

【事業の目的及び効果】

適切な森林整備の推進を通じて森林の有する多面的機能の発揮を図る観点から森林所有者等による施業の実施に不可欠な地域活動を支援する。

【事業内容・実績】

- ・森林経営計画作成促進（国・県負担 3/4）  
面積＝400ha
- ・施業集約化の促進（国・県負担 3/4）  
面積＝35ha
- ・森林経営計画・施業集約化に向けた条件整備（国・県負担 3/4）  
面積＝35ha
- ・森林境界明確化（国・県負担 3/4）  
面積＝50ha

(事業実績)

平成23年度 8,856千円  
平成24年度 15,574千円  
平成25年度 6,340千円

【今後の取り組み】事業は平成28年度までの予定。

農048	項目名	森づくり作業道整備事業費	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	森づくり作業道整備事業費	ページ	235
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,841
----------	-------

本年度要求額	21,193
--------	--------

総務部長段階査定額	21,193
-----------	--------

市長段階査定額	21,193
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	21,193
計	21,193

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
国・県の作業道補助事業とあわせて、作業道整備事業に補助を行う。

【事業の目的及び効果】  
健全な森林の維持管理、作業コスト低減等を図るため、作業道の整備を促進する。

【事業の内容・実績】  
(事業の内容)  
造林作業道整備の補助金(条件付きで普通林17%、保安林5%を上乗せ)  
※国、県の補助と合わせると、補助率85%  
作業道整備(普通林) 58,000m  
作業道整備(保安林) 22,000m  
合計 80,000m  
(事業の実績)  
平成23年度 5,256千円 (54路線 26,776m)  
平成24年度 6,170千円 (40路線 34,042m)  
平成25年度 5,892千円 (45路線 36,000m)

【今後の取り組み】  
国・県の補助事業とあわせて、継続して補助を行う。



農049	項 目 名	県営林道整備事業費	新規事業
------	-------	-----------	------

予算書項目	県営林道整備事業費	ページ	235
-------	-----------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 林務水産課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	8,100
----------	-------

本年度要求額	8,100
--------	-------

総務部長段階査定額	8,100
-----------	-------

市長段階査定額	8,100
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	300
地方債	7,100
その他	0
一般財源	700
計	8,100

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】林務係 0857-20-3235

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

県営事業として林道桑原河内線、籠山線の舗装・法面工事を実施中。

【事業の目的及び効果】

県営事業で施行する林道開設事業の実施に伴う事業費の負担をする。

【事業の内容・実績】

工事負担金

- 1 桑原河内線 3,750千円 (事業費 50,000千円)  
小畑工区 舗装工、法面工
- 2 籠山線 3,450千円 (事業費 50,000千円)  
山口工区 法面工

県単用地

- 1 桑原河内線 900千円 (小畑工区)  
6,000m<sup>2</sup> × 150円 = 900千円 (県補助 300千円)

【今後の予定】県営事業の実施により継続。

農050	項目名	林産物振興対策事業費	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	林産物振興対策事業費	ページ	235
-------	------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,981
----------	-------

本年度要求額	2,641
--------	-------

総務部長段階査定額	2,060
-----------	-------

市長段階査定額	2,060
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,060
計	2,060

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】林務係 0857-20-3235  
【9次総の施策体系】5101  
【事業の経緯及び背景】  
本市の特産品である椎茸の生産量は年々減少傾向にあるため、椎茸の生産、出荷、販売を促進する必要がある。  
【事業の目的及び効果】  
本市の特産品である椎茸の生産、出荷及び販売を促進することで、消費拡大及び生産者の意向向上を図り、椎茸の生産振興を目的とする。また、新規参入者に対し支援を行うことで、椎茸産地としての持続的な発展を目指す。  
【事業の内容・実績】  
■内容  
①椎茸生産振興対策事業（補助率 新規生産者：1/4以内、既存生産者：1/5以内）  
椎茸の種菌（形成菌、駒菌）の購入を行う際の当該購入に要する経費を助成  
②椎茸販売促進対策事業（補助率 1/3以内）  
椎茸の出荷、販売時に行うイベントやその他宣伝、広報等の販売促進に要する経費を助成（ただし、懇親会等の飲食代、研修旅費等は除く。）  
③椎茸原木購入支援事業（補助率 1/3以内）  
椎茸栽培の新規生産者が業者から原木の購入を行う際の当該購入に要する経費を助成  
④運搬車購入支援事業（補助率 1/3以内）  
椎茸栽培の新規生産者が業者から林内作業車の購を行う際の当該購入に要する経費を助成  
⑤施設整備支援事業（補助率 1/6以内（県補助金1/3との合計補助率1/2））  
ビニールハウス、防風ネット、散水施設等、施設整備に要する経費を助成（ただし、ほだ場の造成（上木整理、作業道整備）に要する経費は除く。）  
■事業実績  
平成23年度 1,810千円  
平成24年度 3,961千円  
平成25年度 1,479千円

農051	項目名	淡水魚放流事業費	新規事業
------	-----	----------	------

予算書項目	淡水魚放流事業費	ページ	237
-------	----------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	12,492
----------	--------

本年度要求額	12,112
--------	--------

総務部長段階査定額	12,112
-----------	--------

市長段階査定額	12,112
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	5,925
一般財源	6,187
計	12,112

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	5,925
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要									
<p>【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 市民にとって身近な水辺空間であり、また、市外の人々にとっても魅力ある千代川となるよう水産資源の増殖を図ってきた。</p> <p>【事業の目的及び効果】 千代川の水産資源を増殖し、漁業者の所得向上、遊漁者の漁獲の増加を図ることにより、内水面漁業の振興を図る。このことは、水産業振興のみならず千代川流域の地域振興に寄与できる。（「あゆの町まちかわはら」）</p> <p>【事業の内容・実績（過去3年）】</p> <p>1. 事業の内容 千代川漁業協同組合が千代川水系において実施する内水面水産資源（鮎・溪流魚等）の再生産及び鮎の天然遡上の増大を図る事業に対し助成する。 事業費：12,112千円 負担区分：市 6,187千円、水道局 5,925千円</p> <p>2. 事業の実績</p> <table border="1"> <tr> <td>平成24年度</td> <td>4.22t</td> <td>12,952千円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>3.83t</td> <td>11,962千円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>3.57t</td> <td>11,782千円</td> </tr> </table> <p>【今後の取り組み】 千代川流域の内水面漁業振興、地域振興のため事業を継続する。</p> <p>【根拠計画】 9次総合計画</p>	平成24年度	4.22t	12,952千円	平成25年度	3.83t	11,962千円	平成26年度	3.57t	11,782千円
平成24年度	4.22t	12,952千円							
平成25年度	3.83t	11,962千円							
平成26年度	3.57t	11,782千円							

農052	項目名	沿岸漁場整備開発事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	沿岸漁場整備開発事業費	ページ	237
-------	-------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	200
----------	-----

本年度要求額	200
--------	-----

総務部長段階査定額	200
-----------	-----

市長段階査定額	200
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	200
計	200

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
沿岸漁場等について漁業者が自ら整備することにより、沿岸漁場の開発を促進する。

【事業の目的及び効果】  
漁業者が自ら整備する沿岸漁場、養殖場等について原材料の一部を支給することにより、沿岸漁場の開発を促進する。

【事業の内容・実績（過去3年）】

- 事業の内容
  - 房島に造成された岩のり養殖場の補修のため、原材料を支給する。  
事業量 セメント50袋 諸雑品 1.0式 50,000円
  - 船磯漁港イワガキ養殖用筏資材 1.0式 150,000円
- 事業の実績
 

	事業費	内容
平成23年度	34千円	岩のり養殖場補修
平成24年度	34千円	岩のり養殖場補修
平成25年度	180千円	岩のり養殖場補修及びイワガキ養殖筏資材

【今後の取り組み】  
沿岸漁場整備のため、今後も事業を継続する。

【根拠計画】  
9次総合計画

農053	項 目 名	鳥取かにフェスタ開催事業費補助金	新規事業
------	-------	------------------	------

予算書項目	鳥取かにフェスタ開催事業費	ページ	237
-------	---------------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 林務水産課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	720
----------	-----

本年度要求額	720
--------	-----

総務部長段階査定額	720
-----------	-----

市長段階査定額	720
---------	-----

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	720
計	720

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

平成12年から市民はもとより県内外の方々に、賀露西浜地区の水産業を柱とする地域開発及び水産業の発展等をアピールするため「鳥取かにフェスタ」は始められた。

【事業の目的及び効果】

松葉がにの産地としての鳥取市を情報発信し、併せて地元水産業の振興を図る。

【事業の内容・実績（過去3年）】

1. 事業の内容  
毎年11月に「鳥取かにフェスタ」を開催する。（平成12年度から毎年実施）
2. 事業の実績

	事業費
平成23年度	720 千円
平成24年度	720 千円
平成25年度	720 千円
事業主体・・・鳥取かにフェスタ実行委員会	

【今後の取り組み】

賀露西浜地区のイベントとして定着した「鳥取かにフェスタ」への助成を継続する。

【根拠計画】

9次総合計画

農054	項 目 名	漁業経営能力向上促進事業費	新規事業
------	-------	---------------	------

予算書項目	漁業経営能力向上促進事業費	ページ	237
-------	---------------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 林務水産課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,834
----------	-------

本年度要求額	3,409
--------	-------

総務部長段階査定額	3,409
-----------	-------

市長段階査定額	3,409
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,409
計	3,409

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236  
【9次総の施策体系】5101  
【事業の経過及び背景】  
魚価低迷、燃油・資材高騰等厳しい経営環境の中で、将来にわたって自立的・安定的な漁業経営を目指し、県の制度と連携し漁業経営の効率化を図る漁業者を育成する。  
【事業の目的及び効果】  
漁業経営改善計画を作成する漁業者を増加させ、所得を向上させることにより、漁業後継者の確保が期待できる。  
【事業の内容・実績】  
1. 事業内容：経営改善に積極的かつ計画的に取り組む漁業者に対し、省エネ等経費の削減に資する機器の購入経費や温暖化等による海の変化に対応するための漁法転換経費を助成する。  
2. 事業実施主体：以下の条件をすべて満足する20t未満の漁船漁業者  
Ⅰ. 過去3年間に平均90日以上の出漁実績があるもの  
Ⅱ. 年齢が70歳未満  
3. 事業対象及び助成額  
①省エネ型エンジン 19,000千円×1/6=3,167千円（賀露1名・酒津3名）  
②LED導入経費助成 1,450千円×1/6=242千円（賀露7名）  
4. 事業実績  
平成23年度 3,238,832円（エンジン換装4名 機器3名）  
平成24年度 1,167,000円（エンジン換装2名）  
平成25年度 4,413,030円（エンジン換装4名 LED25隻）  
【今後の取り組み】  
長期化している燃油高騰対策として、省エネ型エンジン等を導入する漁業者の自立的安定的な漁業経営を支援するため、県と連携しながら事業を継続する。  
【根拠計画】9次総合計画

農055	項目名	漁船リース推進事業費	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	漁船リース推進事業費	ページ	237
-------	------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	9,024
----------	-------

本年度要求額	6,304
--------	-------

総務部長段階査定額	6,304
-----------	-------

市長段階査定額	6,304
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	3,528
地方債	0
その他	0
一般財源	2,776
計	6,304

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236  
【9次総の施策体系】5101  
【事業の経過及び背景】 沖合底びき網漁業は、本市特産品「松葉がに」「ハタハタ」等の特産物を漁獲し、鳥取市の総水揚げの70%、金額にして約10億円を占める鳥取市の基幹漁業であり、波及効果などを考慮すれば、東部地域の経済や観光において重要な漁業である。しかし、漁船購入等の初期投資は極めて高額で、漁船等の維持管理費もかなり経費を要することや乗組員等の不足、魚価の低迷等の理由で経営体は減少しており(H5=12隻、H26=6隻)、このままでは沖合底びき網漁業の存続や関連産業への影響が懸念される。  
【事業の目的及び効果】 意欲ある漁業者に対して漁船リース事業を推進する事により、本市の漁獲高の大半を占める沖合底びき網漁業の衰退を防止し本市の漁業振興を図る。  
【事業の内容・実績(過去3年)】  
1. 事業の内容: リース料の付加料部分(固定資産税、登録免許税、支払利息、保証料、漁協事務費、漁船保険料)を国、県、市で補助する。  
事業主体: 鳥取県漁業協同組合  
・ 95t×1隻 船価 315,000千円(H16)  
・ 117t×1隻 船価 395,955千円(H23)  
事業期間: H16年船 11年(H16~27年度)、H23年船 15年(H23~37年度)  
事業費: H16年船 1,360千円/年、H23年船 4,944千円/年 計6,304千円/年  
負担区分: 県補助: 付加料年額から(国庫補助分+漁協事務費+漁協事務費に係る消費税の額)を差し引いた額の2/3負担。  
市補助: 付加料部分から(国庫補助+県補助)を差し引いた補助残額を負担。ただし、市は国庫補助残額の内、漁協事務費、漁協事務費に係る消費税は補助対象にしない。  
2. 事業の実績 平成23年度 6,964千円/年 平成24年度 9,024千円/年  
平成25年度 9,024千円/年  
【今後の取り組み】  
沖合底びき網漁業の衰退を防止し、本市の漁業振興を図るため、事業を継続する。  
【根拠計画】  
9次総合計画

農056	項目名	福部町漁港施設維持管理事業費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	漁港施設維持管理事業費	ページ	237
-------	-------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,011
----------	-------

本年度要求額	22,158
--------	--------

総務部長段階査定額	11,858
-----------	--------

市長段階査定額	11,858
---------	--------

区分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	11,858
計	11,858

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港（福部町）、酒津漁港・船磯漁港（気高町）、夏泊漁港・長和瀬漁港（青谷町）の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と併せて6漁港となった。</p> <p>【事業の目的及び効果】 第1種漁港の管理者として、漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与する。</p> <p>【事業の内容】 漁港施設維持管理  <ul style="list-style-type: none"> <li>・漁港施設光熱水費 1.0式</li> <li>・漁港施設維持、修繕費等 1.0式</li> </ul> </p> <p>【今後の取り組み】 今後とも鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。</p> <p>【根拠計画】 9次総合計画</p>



農057	項目名	気高町漁港施設維持管理事業費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	漁港施設維持管理事業費	ページ	237
-------	-------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	17,648
----------	--------

本年度要求額	6,415
--------	-------

総務部長段階査定額	6,415
-----------	-------

市長段階査定額	6,415
---------	-------

区分	本年度予算額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	3,111
一般財源	3,304
計	6,415

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	3,111
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港（福部町）、酒津漁港・船磯漁港（気高町）、夏泊漁港・長和瀬漁港（青谷町）の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と併せて6漁港となった。

【事業の目的及び効果】

第1種漁港の管理者として、漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与する。

【事業の内容】

- 漁港施設維持管理
- ・漁港施設光熱水費 1.0式
  - ・漁港施設維持、修繕費等 1.0式

【今後の取り組み】

今後とも鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。

【根拠計画】

9次総合計画

農058	項 目 名	青谷町漁港施設維持管理事業費	新規事業
------	-------	----------------	------

予算書項目	漁港施設維持管理事業費	ページ	237
-------	-------------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 林務水産課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	14,029
----------	--------

本年度要求額	18,835
--------	--------

総務部長段階査定額	18,674
-----------	--------

市長段階査定額	18,674
---------	--------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,785
一般財源	16,889
計	18,674

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	1,785
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港（福部町）、酒津漁港・船磯漁港（気高町）、夏泊漁港・長和瀬漁港（青谷町）の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と併せて6漁港となった。</p> <p>【事業の目的及び効果】 第1種漁港の管理者として、漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与する。</p> <p>【事業の内容】 漁港施設維持管理 ・漁港施設光熱水費 1.0式 ・漁港施設維持、修繕費等 1.0式</p> <p>【今後の取り組み】 今後とも鳥取市管理の第1種漁港として適正な維持管理を行う。</p> <p>【根拠計画】 9次総合計画</p>

農059	項 目 名	漁港施設機能保全事業費	新規事業	○
------	-------	-------------	------	---

予算書項目	漁港建設事業費	ページ	239
-------	---------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 林務水産課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	39,940
--------	--------

総務部長段階査定額	20,006
-----------	--------

市長段階査定額	20,006
---------	--------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	10,003
地方債	0
その他	0
一般財源	10,003
計	20,006

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【事業の目的及び効果】

本市の第1種漁港は、近年、老朽化に伴い更新等が必要な漁港施設が増加している。施設の維持管理を体系的に捉え、計画的に更新することにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。

【事業の内容】

漁港施設の老朽化の状況を調べる機能診断を実施し、その結果に基づき当該施設の機能を保全するために必要な対策方法を定めた機能保全計画を策定する。  
この計画の策定により、国の補助事業を活用した保全工事の実施が可能となる。  
(内訳)  
酒津漁港機能保全計画策定業務 20,006千円(補助率1/2)

【今後の取り組み】

漁港施設の長寿命化を図るため、補助事業を有効に活用しながら事業を実施する。

【根拠計画】

9次総合計画

農060	項目名	とっとり発！6次産業化総合支援事業費補助金	新規事業
------	-----	-----------------------	------

予算書項目	とっとり発！6次産業化総合支援事業費補助金	ページ	239
-------	-----------------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,500
----------	-------

本年度要求額	1,081
--------	-------

総務部長段階査定額	1,081
-----------	-------

市長段階査定額	1,081
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	720
地方債	0
その他	0
一般財源	361
計	1,081

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
近年、漁業者の所得が低下する中、生産のみならず自ら加工、販売等を行う6次産業化は水産物の付加価値を高め、所得の向上や雇用の確保につながる重要な取り組みである。このことから意欲のある漁業者の行う6次産業化を支援することで本市の水産業の活性化を図る。

【事業の目的及び効果】  
加工施設の整備を助成することで、初期費用の軽減を図る。また新規販路を開拓することや新規商品開発の支援を行うことにより6次産業化を推進させる。  
そのことにより鳥取市沿岸で獲れる水産物の魅力を高め、高付加価値化につなげ、本市の沿岸漁業の活性化を図る。

【事業の内容】  
事業内容：加工施設の整備及び商品開発、販路拡大に対し支援する。  
事業主体：沿岸漁業者  
事業費：2,162(千円)  
補助率：1/2(県：1/3、市：1/6)

農061	項 目 名	漁業振興対策事業費補助金	新規事業
------	-------	--------------	------

予算書項目	漁業振興対策事業費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 林務水産課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,868
----------	-------

本年度要求額	600
--------	-----

総務部長段階査定額	600
-----------	-----

市長段階査定額	600
---------	-----

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	600
計	600

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

市民に湖山池を開放し余暇を楽しんでもらうため、また、水産資源の維持増殖による水産業の振興のため、湖山池漁協が行うウナギ・シジミ等の放流に要する経費に対し助成してきた。

【事業の目的及び効果】

内水面漁業協同組合が実施する魚種苗放流事業の費用や組合の活動の支援を行うことにより水産資源の維持増殖による水産業の振興及び市民のレクリエーション機会の増大に寄与する。

【事業の内容・実績（過去3年）】

1. 事業の内容

○漁業振興対策事業費

湖山池漁協が行うウナギ・シジミ等の稚魚放流に要する経費に対し助成する。  
事業費 600,000円 負担割合 市 10/10

2. 事業実績

	事業費	ウナギ放流	シジミ放流	ワカサギ放流
平成23年度	600千円	30kg	200kg	1,000万粒
平成24年度	600千円	30kg	430kg	500万粒
平成25年度	589千円	30kg	0kg	500万粒

【今後の取り組み】

湖山池における水産業振興及び市民に湖山池を楽しんでもらうため事業を継続する。

【根拠計画】

9次総合計画

農062	項 目 名	漁業雇用促進対策事業費	新規事業
------	-------	-------------	------

予算書項目	漁業振興対策事業費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 林務水産課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	25,858
----------	--------

本年度要求額	16,546
--------	--------

総務部長段階査定額	16,546
-----------	--------

市長段階査定額	16,546
---------	--------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	15,136
地方債	0
その他	0
一般財源	1,410
計	16,546

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236  
【9次総の施策体系】5101  
【事業の経過及び背景】  
現在、漁業就労者は減少傾向にあり、また高齢化も進行しており将来の漁業者の不足が懸念されている。また、新規漁業就業希望者はほとんど漁業経験がなく新たに漁業に従事するためには漁業技術の研修が必要である。  
【事業の目的及び効果】  
漁業経営体・漁協等が漁業就業希望者を雇用し、漁労技術等の研修を実施することにより、新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。  
【事業の内容・実績（過去3年）】  
1. 事業内容  
新規漁船員を雇用し研修生として漁労技術の指導を行うため必要な費用を助成する。  
2) 事業対象  
(1) 最低賃金相当額 186,000円/月(上限) 県 10/10  
(2) 住居手当等費用 33,000円/月(上限) 県 10/10  
(3) 移住・定住準備金 99,000円(上限) 県 10/10  
(4) 賄い料 900円/日(上限25日)市1/2 経営体等1/2  
(5) 保険料等 沿岸 17,150円/年(平均)市1/2 経営体等1/2  
沖底 28,679円/月  
3) 研修期間 12ヶ月以内(沖底の休漁期間は除く)  
4) 事業対象漁業種 沿岸漁業、沖合底びき網漁業  
5) 雇用予定者 新規5名 継続5名(賀露)  
6) 助成額 県 15,136,000円+市 1,409,686円= 計 16,545,686円  
2. 事業実績 平成23年度 9,818,061円(10名)  
平成24年度 12,131,936円(9名)  
平成25年度 7,695,592円(10名)  
【今後の取り組み】  
新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図るため、今後も事業を継続する。  
【根拠計画】9次総合計画

農063	項目名	漁業担い手育成研修事業費補助金	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	漁業振興対策事業費	ページ	239
-------	-----------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,164
----------	-------

本年度要求額	1,065
--------	-------

総務部長段階査定額	639
-----------	-----

市長段階査定額	639
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	319
地方債	0
その他	0
一般財源	320
計	639

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
本市の沿岸漁業は、漁獲量の減少、魚価の低迷等により厳しい経営状況にあり、漁業従事者の高齢化も進んでいる。これらの状況を改善し沿岸漁業の振興を図るためには、中核的な漁業者となる担い手を育成する必要がある。

【事業の目的及び効果】  
漁獲量の減少、魚価の低迷により漁業経営は厳しい状況であるが、漁業担い手を育成することにより水産業の振興を図る。

【事業の内容・実績（過去3年）】

- 事業内容  
新規就業者の確保を目的とし、漁業の専門経営を目指す50歳未満の漁業未経験者に対し、就業に必要な専門的な技術、知識の習得を図るための指導に必要な経費（指導料、研修環境整備費用）に対し助成を行う。  
事業実施件数 1件（新規1名） 事業費639千円  
負担割合：指導料、漁業作業演習費等（県1/2、市1/2）
- 事業の実績

	事業費	研修人数
平成23年度	1,356千円	2人
平成24年度	299千円	2人

【今後の取り組み】  
本市における水産業の振興のため、県と連携し事業を継続する。

【根拠計画】  
9次総合計画

農064	項目名	水産物魅力発信応援事業費	新規事業	○
------	-----	--------------	------	---

予算書項目	水産物魅力発信応援事業費	ページ	239
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	600
--------	-----

総務部長段階査定額	600
-----------	-----

市長段階査定額	600
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	600
計	600

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

「第31回全国豊かな海づくり大会」終了後の大会意義や財産を継続して残すためにメモリアルイベントを開催してきた。その結果、環境保全や栽培漁業の推進意識、海づくりや水産業に対する市民の関心度が高まってきている。

【事業の目的及び効果】

鳥取市の水産物は、県外ではまだまだ認知度が低い状況である。そんな中「賀露白いか祭り」は、鳥取市の特産品である白いかを主役にイベントを開催した。このイベントは情報発信能力が高く、市はもとより県外客に対しても、白いかのPRを進めると同時に賀露地域のにぎわい創出を演出している。このイベントを引き続き支援することにより、水産業へのより一層の親近感を醸成するとともに漁村地域の活性化を促進させ、本市水産業の振興が図られる。

【事業の内容】

1. 事業の内容

○7月（海の日）に白いか祭りを開催

①白いかを使った創作丼を食べ比べる「白いか丼グランプリ」をはじめ、白いかの刺身を鳥取流の食べ方で提供するなど白いかのおいしさを存分に伝えていく。

②イカ釣り漁船への乗船体験や白いかクイズラリーなどの体験型の催しにより水産業や海づくりに関する知識を深めていただくとともに、白いかの認知度を向上させる。

2. 実施団体 賀露白いか祭実行委員会

【今後の取り組み】

鳥取の夏といえば「白いか」として認知度を上げ集客力を高めるとともに、漁村のにぎわい創出のため継続して実施する。

【根拠計画】

9次総合計画



農065	項目名	簡易水道事業費特別会計へ繰出	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	簡易水道事業費特別会計へ繰出	ページ	225
-------	----------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	他会計繰出
目	簡易水道事業費特別会計へ繰出

### 事業の概要

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【事業の内容】  
簡易水道事業費特別会計への繰出金

平成27年度繰出額 331,966千円

(単位:千円)

前年度当初予算額	348,951
----------	---------

本年度要求額	340,518
--------	---------

総務部長段階査定額	331,966
-----------	---------

市長段階査定額	331,966
---------	---------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	331,966
計	331,966

行財政改革課処理欄

農066	項目名	水道事業会計へ繰出	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	水道事業会計へ繰出	ページ	225
-------	-----------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	他会計繰出
目	水道事業会計へ繰出

(単位:千円)

前年度当初予算額	86,325
----------	--------

本年度要求額	71,865
--------	--------

総務部長段階査定額	71,865
-----------	--------

市長段階査定額	71,865
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	71,865
計	71,865

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241
【9次総の施策体系】4201
【事業の経過及び背景】 水道事業会計につき地方公営企業法に規定されているもの及び、特に必要と認められるものに対する繰出。
【事業の目的及び効果】 水道事業会計への一般会計からの繰出により市水道局の行う事業の下支えを実施。
【事業の内容】 水道事業会計への繰出

農067	項目名	農道舗装補修等事業費	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	農道舗装補修等事業費	ページ	231
-------	------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	31,459
----------	--------

本年度要求額	38,799
--------	--------

総務部長段階査定額	34,459
-----------	--------

市長段階査定額	34,459
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	13,784
地方債	0
その他	6,891
一般財源	13,784
計	34,459

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	6,891
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
本市の農業は農業従事者の減少や高齢化、農業所得の低下等大変厳しい状況にある。食料の安定供給や農業の擁する多面的な機能を維持・発揮させるためには老朽化した農道施設や水路等の基盤について農業が継続できる環境を整えることが必要である。

【事業の目的及び効果】  
農道を整備することにより、農産物や農業用資材等の運搬を効率的に行うことができ、また農業用水路等を整備することにより、必要な用水量を確保し、排水の能力を高めることで農産物の生産性の向上を図る。農業用施設全般の適正な補修・修繕等をもって、農業環境の整備を行う。

【事業の内容】  
単市事業（鳥取県しっかり守る農林基盤交付金事業）  
・事業費 34,459千円  
・負担区分 市80% 地元20%  
・事業内容 農道舗装、用排水路の補修・改良等

農068	項目名	小規模土地改良事業費	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	小規模土地改良事業費	ページ	231
-------	------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	11,500
----------	--------

本年度要求額	10,000
--------	--------

総務部長段階査定額	7,000
-----------	-------

市長段階査定額	7,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	3,500
地方債	0
その他	0
一般財源	3,500
計	7,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
本市の農業は農業従事者の減少や高齢化、農業所得の低下等大変厳しい状況にある。食料の安定供給や農業の擁する多面的な機能を維持・発揮させるためには老朽化した農道施設や水路等の基盤について農業者の自力等も活用しつつ農業が継続できる環境を整えることが必要である。

【事業の目的及び効果】  
地元が実施する農業用施設の補修に際し、市から原材料を支給することにより、負担金なしで施工が可能となり、地域で共同して行う土地改良施設の維持管理活動を促進する。

【事業の内容】  
単市事業（鳥取県しっかり守る農林基盤交付金事業）  
・事業費 7,000,000円  
・負担区分 市100%  
・事業内容 地元が実施する土地改良施設等の補修に対する原材料（生コン、モルタル、碎石等）の支給

農069	項目名	岩美地区広域農道整備事業費	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	17,987
----------	--------

本年度要求額	10,720
--------	--------

総務部長段階査定額	10,720
-----------	--------

市長段階査定額	10,720
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	10,700
その他	0
一般財源	20
計	10,720

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【事業の目的及び効果】  
鳥取地区広域営農団地の東部に位置する各生産団地及び各農業施設を結ぶ基幹農道を整備し、鳥取地区広域農道と接続させ、効率的、有機的な営農団地を確立し、農業の近代化、生産流通施設の整備及び管理組織体系の整備を併せ行い、地域産業の開発を促進する。

【事業の内容】  
県営岩美地区道整備交付金事業（県営岩美地区広域営農団地農道整備事業）  
・事業主体 鳥取県  
・事業年度 平成22年度～平成27年度  
・事業費 1,054,300千円  
・負担区分 国61.0% 県32.3% 市6.7%（起債充当率95%）  
・事業内容 農道整備 855m

〈平成27年度〉  
・事業費 160,000千円  
・事業場所 福部町地内  
・事業内容 残土処分工

農070	項目名	大井手地区集落基盤整備事業費(用水再編型)	新規事業
------	-----	-----------------------	------

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	25,050
----------	--------

本年度要求額	19,800
--------	--------

総務部長段階査定額	19,800
-----------	--------

市長段階査定額	19,800
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	19,800
その他	0
一般財源	0
計	19,800

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
 現在、大井手用水を活用して古海揚水機場より湖山砂丘畑へ送水しているが、送水施設(ポンプ)が老朽化し更新する必要性が生じている。  
 また、大井手下流域の用水量を効率化し送水する必要があるため、必要な取水ゲート等を整備する必要性が生じている。

【事業の目的及び効果】  
 ポンプ、樋門、水路等の改修・整備を行い、無駄のない効率的な水利用をすることで必要用水量を確保し、用水確保に苦慮している農家の営農活動安定化を図る。

【事業の内容】  
 県営集落基盤整備事業(用水再編型)大井手地区  
 ・事業主体 鳥取県  
 ・事業年度 平成23年度～平成27年度  
 ・事業費 480,000千円  
 ・負担区分 国50% 県30% 市15% 地元5%  
 ・事業内容 ①湖山砂丘畑送水対策(徳吉ポンプ場取水槽、池口揚水機場ポンプ、調整水槽、送水管等整備)  
 ②大井手下流域番水解消対策(転倒堰、スライドゲート、送水管、水路等整備)  
 ・受益戸数 845戸 ・受益面積 220.1ha

〈平成27年度〉  
 ・事業費 132,000千円  
 ・事業内容 貯水池1箇所 樋門3箇所、水路整備3箇所

農071	項目名	山上・水根地区地域ため池総合整備事業費	新規事業
------	-----	---------------------	------

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,720
----------	-------

本年度要求額	2,720
--------	-------

総務部長段階査定額	2,720
-----------	-------

市長段階査定額	2,720
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	2,300
その他	340
一般財源	80
計	2,720

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	340
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

#### 【事業の経過及び背景】

河原町山上及び水根に所在する5箇所のため池に対する総合整備計画を策定したが、このうち要改修と判断された2ため池を改修する。要改修と判断された馬場堤(山上地区)及び湯坂谷池(水根地区)は、取水施設の老朽化が著しく取水管理が困難になっており、馬場堤にあつては相当量の漏水、湯坂谷池については、漏水に起因した堤体陥没が発生しており、早急な改善措置を行う必要がある。

#### 【事業の目的及び効果】

万が一、ため池が決壊した場合、下流の農地、農業用施設、民家等の被災が想定されるため、堤体の改修等必要な整備を行い、地域住民の安全・安心な生活環境を保つとともに、農地、農作物及び農業用施設の被害を未然に防ぎ、農家経営の安定化を図る。また地域全体の防災安全度を向上させる。

#### 【事業の内容】

山上・水根地区地域ため池総合整備事業

- ・実施主体 鳥取県
  - ・事業年度 平成24年度～平成28年度
  - ・事業箇所 河原町山上地区：馬場堤 河原町水根地区：湯坂谷池
  - ・総事業費 161,000千円
  - ・負担区分 国55% 県29% 市14% (起債充当率90%) 地元2%
  - ・事業内容 ため池改修2箇所
  - ・受益戸数 74戸 (馬場堤：73戸、湯坂谷池31戸)
  - ・受益面積 16ha (馬場堤：15ha、湯坂谷池：7ha)
- <平成27年度>
- ・事業費 17,000千円
  - ・事業内容 湯坂谷池工事用道路、ハザードマップ作成

農072	項 目 名	鹿野・今市地区地域ため池総合整備事業費	新規事業
------	-------	---------------------	------

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 農村整備課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,440
----------	-------

本年度要求額	10,336
--------	--------

総務部長段階査定額	10,336
-----------	--------

市長段階査定額	10,336
---------	--------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	9,000
その他	1,292
一般財源	44
計	10,336

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	1,292
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】  
平成23年度に地域に所在する複数のため池を対象に防災・減災を核とした事業を実施する「地域ため池総合整備事業」が鳥取県で策定され、鹿野町鹿野地区の糸録池、今市地区の馬ノ池は漏水や取水施設の老朽化が著しく、要改修と判断された。

【事業の目的及び効果】  
平成24～27年度にかけて漏水箇所等の改修工事に着手し、万が一のため池決壊を回避し、農地、農業用施設、民家等への被害を未然に防ぎ、農家経営の安定化と地域住民の安全・安心な生活環境を保持する。

【事業の内容】  
鹿野・今市地区地域ため池総合整備事業費  
・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成24～27年度  
・事業箇所 鹿野町鹿野地区：糸録池  
鹿野町今市地区：馬ノ池  
・事業費 166,000千円  
・負担区分 国55% 県29% 市14% 地元2%  
・事業内容 ため池改修2箇所（糸録池・馬ノ池）  
・受 益 戸数：82戸（糸録池33戸、馬ノ池49戸）  
面積：39.8ha（糸録池17ha、馬ノ池22.8ha）

<平成27年度>  
・事業費 64,600千円  
・事業内容 糸録池ため池改修工事、ハザードマップ作成



農073	項 目 名	福部地区特定農業用管水路等特別対策事業費	新規事業
------	-------	----------------------	------

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 農村整備課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,700
----------	-------

本年度要求額	9,000
--------	-------

総務部長段階査定額	9,000
-----------	-------

市長段階査定額	9,000
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	9,000
その他	0
一般財源	0
計	9,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

福部砂丘の畑地かんがい施設のうち、用水を配水する幹線配水管路、支線配水管路は主に石綿管が使用され、非飛散性かつ土中埋設で、一見、安定した状況にはあるものの、近年の老朽化により、漏水対応における補修時及び更新の際などでは石綿粉じんが飛散する危険性がある。

【事業の目的及び効果】

福部砂丘の畑地かんがい施設のうち、主に石綿利用され、また、近年、老朽化が顕著な管水路を全体的に変更・更新することで、石綿に起因する健康被害等への影響を未然に防止し、かつ、安定的な用水確保を実現し、地域の特産品である「らっきょう」を主とした農業経営の安定及び農業の維持を図る。

【事業の内容】

- ・事業主体 鳥取県
  - ・事業年度 平成24～29年度
  - ・事業費 550,000千円
  - ・負担区分 国 55% 県34% 市9% (起債充当率90%) 地元2%
  - ・事業内容 石綿管更新 L=7,504m
  - ・受 益 戸数:286戸 面積:88ha
- <平成27年度>
- ・事業費 100,000千円
  - ・事業内容 石綿管撤去 L=2,000m  
管路工 L=700m

農074	項目名	河原町三谷地区地域ため池総合整備事業費	新規事業
------	-----	---------------------	------

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,280
----------	-------

本年度要求額	14,400
--------	--------

総務部長段階査定額	14,400
-----------	--------

市長段階査定額	14,400
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	12,600
その他	1,800
一般財源	0
計	14,400

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	1,800
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整理係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

#### 【事業の経過及び背景】

河原町三谷地区に2箇所のため池があり、このうち追作堤は漏水、堤体周辺の法面浸食及び陥没がみられ、堤体の老朽化が進行している。古池は漏水もみられ、取水施設は下段部が閉塞している。この2箇所のため池は施設の老朽化が著しく早期に改善措置を行う必要がある。

「地域ため池総合整備事業」は地域全体の防災安全度を効率的かつ効果的に向上させること等を目的に、地域に所在する複数のため池を対象に「地域ため池総合整備計画」を作成し、主として防災・減災を核とした事業を実施するものであり、この中で、追作堤、古池の整備事業計画を作成し、早急な整備実施を図っていかうとするものである。

#### 【事業の目的及び効果】

万が一、ため池が決壊した場合、下流の農地、農業用施設、民家等の被災が想定されるため、堤体の改修等必要な整備を行い、地域住民の安全・安心な生活環境を保つとともに、農地、農作物及び農業用施設の被害を未然に防ぎ農家経営の安定化を図る。

#### 【事業の内容】

三谷地区地域ため池総合整備事業

- ・実施主体 鳥取県
- ・河原町三谷地区：追作堤、古池
- ・事業費 183,000,000円
- ・負担区分 国55% 県29% 市14% (起債充当率90%) 地元2%
- ・事業内容 ため池改修2箇所 ・ハザードマップ作成2箇所

<平成27年度>

- ・事業費 90,000千円
- ・事業内容 追作堤改修工事、ハザードマップ作成

農075	項目名	因幡白兔地区地域ため池総合整備事業費	新規事業
------	-----	--------------------	------

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,920
----------	-------

本年度要求額	3,680
--------	-------

総務部長段階査定額	3,680
-----------	-------

市長段階査定額	3,680
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	3,200
その他	460
一般財源	20
計	3,680

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	460
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

鳥取市小沢見、白兔及び御熊にある三反田池ほか2箇所のため池は長年、補修、補強等が行われ、適切な利用が行われてきたが、漏水、取水施設の不全等があり施設の老朽化は著しく、地元で対応できる範疇を超える状態となっている。緊急にため池改修が必要とされる。

【事業の目的及び効果】

万が一、ため池が決壊した場合、直下流の水田、主要地方道、JR山陰本線等が被災することが想定される。この為、堤体の改修等必要な整備を行い、地域住民の安全・安心な生活環境を保つとともに、農地、農作物及び農業用施設の被害を未然に防ぎ、農家経営の安定化を図る。

【事業の内容】

因幡白兔地区地域ため池総合整備事業

- ・実施主体 鳥取県
- ・事業年度 平成25年度～平成28年度
- ・事業箇所 小沢見(堂出池)、白兔(三反田池)、御熊(岡ノ谷溜池)
- ・事業費 193,000千円
- ・負担区分 国55% 県29% 市14%(起債充当率90%) 地元2%
- ・事業内容 ため池改修2箇所(三反田池、堂出池)  
ハザードマップ作成3箇所(三反田池、堂出池、岡ノ谷溜池)

<平成27年度>

- ・事業費 23,000千円
- ・事業内容 堂出池工事用道路、ハザードマップ作成

農076	項目名	今在家地区農業水利施設保全合理化事業費	新規事業
------	-----	---------------------	------

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,989
----------	-------

本年度要求額	5,999
--------	-------

総務部長段階査定額	5,999
-----------	-------

市長段階査定額	5,999
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	3,400
その他	2,571
一般財源	28
計	5,999

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	2,571
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

国は水利用・水管理の効率化・省力化を図るため、水路の再編・パイプライン化等を推進し、地域の中心となる経営体への農地集積を加速するため平成25年度から農業水利施設保全合理化事業を創設する。鳥取県はこれをうけ、河原町今在家地内で水利用の合理化を目的として事業を施行する。本市はこれに伴う負担金を支出する。

【事業の目的及び効果】

鳥取市河原町地内に存在する高瀬堰及びこれを取水堰とする農業水利施設について、機能保全計画に基づく補修・改修及び合理化を図ることにより農業用水の安定供給を図り担い手への農地集積を行う。

【事業の内容】

今在家地区農業水利施設保全合理化事業

- ・実施主体 鳥取県
- ・事業年度 平成26年度～平成28年度
- ・事業箇所 高瀬堰
- ・事業費 121,000千円
- ・負担区分 国55% 県27.5% 市10% (起債充当率90%) 地元7.5%
- 負担按分 (鳥取市:八頭町=85.7%:14.3%)
- ・事業内容 樋門改修

<平成27年度>

- ・事業費 40,000千円
- ・事業内容 樋門改修工事

農077	項目名	大口堰農業水利施設保全合理化事業費	新規事業
------	-----	-------------------	------

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,700
----------	-------

本年度要求額	8,000
--------	-------

総務部長段階査定額	8,000
-----------	-------

市長段階査定額	8,000
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	8,000
その他	0
一般財源	0
計	8,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

国は水利用・水管理の効率化・省力化を図るため、水路の再編・パイプライン化等を推進し、地域の中心となる経営体への農地集積を加速するため平成25年度から農業水利施設保全合理化事業を創設する。鳥取県はこれをうけ、河原町今在家地内で水利用の合理化を目的として事業を施行する。本市はこれに伴う負担金を支出する。

【事業の目的及び効果】

大口堰は大口堰土地改良区が管理しているが、土砂吐は老朽化の進行や、人力による堰板の開閉作業は非常に危険な状況である。よって本事業により土砂吐の自動化整備を行い、水利用・水管理の省力化と担い手への集積を促進する。

【事業の内容】

大口堰農業水利施設保全合理化事業

・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成26年度～平成29年度

・事業箇所 大口堰

・事業費 376,700千円

・負担区分 国50% 県27.5% 市10% (起債充当率90%) 地元12.5%

・事業内容 頭首工 土砂吐改修 自動転倒ゲートW10m×H1.9m

<平成27年度>

・事業費 80,000千円

・事業内容 土砂吐改修工事

農078	項目名	大口堰農村地域防災減災事業費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	800
----------	-----

本年度要求額	5,600
--------	-------

総務部長段階査定額	5,600
-----------	-------

市長段階査定額	5,600
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	5,600
その他	0
一般財源	0
計	5,600

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

#### 【事業の経過及び背景】

我が国は年間を通じて降雨が多く、台風の常襲地帯である。また大規模な地震及び伴う津波による被害を受ける危険にさらされている。近年の集中豪雨や地震等の災害により農業施設が被災し農地だけでなく地域住民の生命・財産にも被害を及ぼしている現状を鑑み、農業施設の整備状況を把握し、整備を行うことで総合的な防災・減災対策を講ずることによって災害に強い農村づくりを推進する。

#### 【事業の目的及び効果】

昭和50年代の災害復旧事業で大規模な改修が行われ、その後数回の改修を経て、現在の形状となっているが、固定堰直下の護床ブロック等は経年劣化による不等沈下や隆起等の不具合を生じている。改修を行うことにより水流を正常化し、流域の水災害を防止する。

#### 【事業の内容】

大口堰農村地域防災減災事業

- ・実施主体 鳥取県
- ・事業年度 平成26年度～平成29年度
- ・事業箇所 大口堰
- ・事業費 332,700千円
- ・負担区分 国55% 県37% 市8% (起債充当率90%)
- ・事業内容 護床工(護床ブロック)一式

#### <平成27年度>

- ・事業費 70,000千円
- ・事業内容 護床改修工事

農079	項目名	湖山砂丘特定農業用管水路等特別対策事業費	新規事業	○
------	-----	----------------------	------	---

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	4,500
--------	-------

総務部長段階査定額	4,500
-----------	-------

市長段階査定額	4,500
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	4,500
その他	0
一般財源	0
計	4,500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

#### 【事業の経過及び背景】

湖山砂丘地区のかんがい用水管は、昭和28～34年度の県営及び団体営かんがい排水事業により造成され、当時安価で施工性に優れていた石綿管が主に使用されている。供用開始から50年以上経過していることから、近年は老朽化による管の破裂や漏水事故が頻発しており、用水の安定供給のみならず、修繕時における石綿粉塵飛散による健康被害が危惧されている。

#### 【事業の目的及び効果】

石綿管使用の管水路を全体的に変更・更新することで、石綿に起因する健康被害等への影響を未然に防止し、かつ用水確保の効率化に伴う農業経営安定及び維持を図るもの。

#### 【事業の内容】

- ・事業主体 鳥取県
  - ・事業年度 平成27～34年度
  - ・事業費 1,450,000千円
  - ・負担区分 国55% 県34% 市9% (起債充当率90%) 地元2%
  - ・事業内容 石綿管更新 L=5,400m
  - ・受益 戸数:479戸 面積:97.3ha
- <平成27年度>
- ・事業費 50,000千円
  - ・事業内容 測量設計

農080	項目名	大井手堰農業水利施設保全合理化事業費	新規事業	○
------	-----	--------------------	------	---

予算書項目	県営事業負担金	ページ	231
-------	---------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	1,600
--------	-------

総務部長段階査定額	1,600
-----------	-------

市長段階査定額	1,600
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	1,600
その他	0
一般財源	0
計	1,600

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

#### 【事業の経過及び背景】

大井手堰頭首工は、一級河川千代川左岸の農地を灌漑する大井手川の取水源として、昭和37年に築造されたものである。施設は大井手土地改良区が水利調整などの日常管理や再塗装等、定期的な施設の補修対応を行ってきたが、築造から50余年を経過しており近年老朽化が顕著となってきている。

#### 【事業の目的及び効果】

鋼構造物である土砂吐樋門は錆や腐食が激しく、操作管理に支障をきたしており、扉体のみならず躯体コンクリートについても経年劣化により摩耗・損傷が激しく進行している状況である。頭首工としての機能が失われれば千代川左岸の水田への供給が停止し、多大な損失を生じることとなる。よって本事業により土砂吐工の改修を行い、水利用・水管理の省力化を図り農業経営の安定・向上に資するものである。

#### 【事業の内容】

大井手堰農業水利施設保全合理化事業  
 ・実施主体 鳥取県 ・事業年度 平成27年度～平成29年度  
 ・事業箇所 大出手堰頭首工  
 ・事業費 100,000千円  
 ・負担区分 国50% 県27.5% 市10% (起債充当率90%) 地元12.5%  
 ・事業内容 土砂吐ゲート改修

#### <平成27年度>

・事業費 16,000千円  
 ・事業内容 測量設計



農081	項目名	農業基盤整備促進事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	農業基盤整備促進事業費	ページ	231
-------	-------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	35,451
----------	--------

本年度要求額	33,435
--------	--------

総務部長段階査定額	33,260
-----------	--------

市長段階査定額	33,260
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	23,540
地方債	0
その他	5,175
一般財源	4,545
計	33,260

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	5,175
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

農業生産基盤の整備をきめ細かく実施し、意欲ある農業者が安心して新しい営農に取り組めるよう農業用排水施設、暗渠排水の新設更新等の農業基盤整備を行う。

【事業の目的及び効果】

老朽化施設の更新、用排水施設の増設等の農業水利施設の整備、暗渠排水等の農地の整備をきめ細かく実施し、排水不良や、用水不足に対応するとともに経営規模の拡大や、戦略作物・地域振興作物の生産を促進し農業所得の向上にも資する。

【事業の内容】

・平成27年度 事業費 33,260千円  
 〈6法地域〉負担区分 国55% 県15% 地元15% 市15%  
 ・河原町小河内地区 頭首工 測量試験 9,000千円  
 ・佐治町加茂地区 用水路整備工事 補償費 6,500千円  
 〈6法地域以外〉負担区分 国50% 県15% 地元20% 市15%  
 ・良田地区 ため池等 測量試験 8,000千円  
 ・大満地区 用排水路整備工事 3,000千円  
 ・気高町下光元地区 測量試験 3,000千円  
 事務費 120千円

定額補助 (地元施工)

・良田地区 区画拡大 1,000千円  
 ・足山地区 区画拡大 2,640千円

農082	項 目 名	ため池ハザードマップ作成事業費	新規事業
------	-------	-----------------	------

予算書項目	ため池ハザードマップ作成事業費	ページ	231
-------	-----------------	-----	-----

所 属 名	農林水産部 農村整備課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,000
----------	-------

本年度要求額	5,000
--------	-------

総務部長段階査定額	5,000
-----------	-------

市長段階査定額	5,000
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	5,000
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	5,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 災害基本法では、「市町村は基本的な地方公共団体として住民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、防災に関する計画を作成し実施する責務を有する」としており、防災減災の観点からため池ハザードマップの整備が必要となっている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 ため池ハザードマップを作成・整備することにより、災害発生時に迅速・的確な避難を行うとともに、災害による被害の低減を図る。また、作成の過程で地域住民自らが地域の危険箇所を知ることができたり、あるいは災害時の対処方法を検討することで日頃の防災意識を高める。</p> <p>【事業の内容】 国補助100% 平成27年度実施箇所数 7箇所 事業費 5,000,000円</p>

農083	項目名	多面的機能支払交付金	新規事業
------	-----	------------	------

予算書項目	多面的機能支払事業費	ページ	231
-------	------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	51,274
----------	--------

本年度要求額	203,590
--------	---------

総務部長段階査定額	203,590
-----------	---------

市長段階査定額	203,590
---------	---------

区分	本年度予算額
国・県支出金	152,692
地方債	0
その他	0
一般財源	50,898
計	203,590

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

農業・農村は、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能を有しており、その利益は広く国民が享受している。しかしながら、近年の農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつある。また、地域の共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されている。

【事業の目的及び効果】

地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理は、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の農業が有する多面的機能の適切かつ十分な発揮につながるものである。農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるようにするとともに、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しするものである。

【事業の内容】

国50% 県25% 市25%

事業費 多面的機能支払交付金事業

総事業費

203,590千円

・農地維持支払交付金

75,102千円

・資源向上支払交付金

(地域資源の質的向上を図る共同活動)

40,507千円

(施設の長寿命化のための活動)

87,981千円

農084	項目名	市街地河川環境維持事業費	新規事業	○
------	-----	--------------	------	---

予算書項目	市街地河川環境維持事業費	ページ	231
-------	--------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	400
--------	-----

総務部長段階査定額	400
-----------	-----

市長段階査定額	400
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	400
計	400

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 一級河川山白川は農業用水・生活用水双方にとっても重要な機能を有するとともに、市街地にも導水され、河川管理の保全にも大きく寄与している。近年、市街地を流れる狐川等で水質の悪化が課題となっており、計画的な通水管理が必要になっている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 市街地の河川環境の改善を図ることを目的に他水源から導水する場合の農業用水路等の維持管理に要する経費を支援することで良好な市街地河川環境形成を図る。</p> <p>【事業の内容】 ＜鳥取市市街地河川環境維持事業＞ 市街地の河川環境改善を図ることを目的に導水する場合において、経路となる水路等に係る維持管理に要する経費に当該水路等の年間通水量に対する市街地への年間通水量の割合を掛けた金額を補助する。</p> <p>補助率＝市街地への年間通水量／水路全体の年間通水量 維持管理経費×補助率＝補助金額</p> <p>平成27年度 大口堰土地改良区 補助金額見込み 400千円 (市100%)</p>

農085	項目名	農業用施設保全合理化事業費	新規事業	○
------	-----	---------------	------	---

予算書項目	農業用施設保全合理化事業費	ページ	231
-------	---------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	28,100
--------	--------

総務部長段階査定額	28,100
-----------	--------

市長段階査定額	28,100
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	28,100
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	28,100

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244

【9次総の施策体系】5101

#### 【事業の経過及び背景】

昭和24年に土地改良法が制定されて後、農業用施設の造成が本格的に行われたことにより、今や多くの資産を形成するに至っている。これらの施設は農業生産の基盤であるばかりではなく湛水被害軽減や地域用水機能保持といった多面的な機能を発揮している社会資本であるが、近年老朽化が進行し、更新が必要な時期を迎える施設が増加しつつあり施設機能を効率的に保全することが課題となっている。

#### 【事業の目的及び効果】

老朽化した農業用施設について機能診断や補修計画の策定等を行い、施設維持管理の合理化を進めることで、施設の長寿命化や安全性の向上を図る。不慮の故障や破損を減らすことで安定した農業基盤の保持を行う。

#### 【事業の内容】

平成27年度  
 <機能保全計画策定事業>  
 事業費 28,100千円 (国100%)  
 ・大口堰土地改良区 (用水路)  
 ・大井手土地改良区 (用水路)  
 ・湖東大浜土地改良区 (ポンプ施設及び建物)  
 ・鳥取市 (西円通寺排水機場 ポンプ施設および建物)

農086	項目名	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費	新規事業	○
------	-----	----------------------	------	---

予算書項目	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費	ページ	231
-------	----------------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	1,200
--------	-------

総務部長段階査定額	1,200
-----------	-------

市長段階査定額	1,200
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	800
地方債	0
その他	0
一般財源	400
計	1,200

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

<b>事業の概要</b>
<p>【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 中山間地域では高齢化・担い手不足が進行し、集落・地域だけでは農業生産基盤の維持管理が困難となってきた地域が増加しており、閉塞感も高まっている。 都市部の市民や企業など外部からのサポートが求められている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 交流活動を通じて農業・農村の保全意識を高め、新たな活動により生産基盤の保全や自立的な農業を行おうと意欲的に取り組む集落地域について、農山村ボランティアを始めとし地域貢献に前向きな企業や自治会等、外部サポーターとの協働による低コストかつ持続可能な農業・農村の活性化を目指し、新たな地域ブランド等を創出することで地域振興を図る。</p> <p>【事業の内容】 ○共生の里推進加速化事業 企業との連携協定により農地・用水路・農道などの地域資源保全活動、営農支援を行うとともに、特に6次産業化や特産品開発に必要な経費について、締結協定に対し補助を行う。 ＜平成27年度＞ 事業費 600千円 (1協定) 補助率 県2/3 市1/3 一協定上限600千円 ○むら・まち支え合い共生促進事業 都市部の町内会等の組織との協定を締結し、資源維持保全作業や農業体験等を実施する協定に対し補助を行う。 ＜平成27年度＞ 事業費 600千円 (2協定) 補助率 県2/3 市1/3 一協定上限300千円</p>

農087	項目名	中山間地域等直接支払交付金	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	中山間地域等直接支払事業費	ページ	233
-------	---------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位:千円)

前年度当初予算額	111,627
----------	---------

本年度要求額	133,698
--------	---------

総務部長段階査定額	133,698
-----------	---------

市長段階査定額	133,698
---------	---------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	97,587
地方債	0
その他	0
一般財源	36,111
計	133,698

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241</p> <p>【9次総の施策体系】5101</p> <p>【事業の経過及び背景】 中山間地域等直接支払事業法制化に伴う新規事業開始（通算16年目）</p> <p>【事業の目的及び効果】 条件不利地の中山間地域で農業生産活動を行う農業者等に対し直接支払を実施することで、農業生産活動を継続して耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する。</p> <p>【事業の内容】            &lt;対象地域&gt;            特定農山村法、山村振興法、過疎法に指定された地域及び県知事が特に必要と認める地域のうち、急傾斜地（田1/20以上、畑15度以上）及び急傾斜に物理的に連担する緩傾斜（田1/20未満1/100以上、畑15度未満8度以上）で面的まとまりのある農用地等。            &lt;対象者&gt;            集落協定に基づき5年以上継続して農業生産活動を行う農業者。            &lt;事業実施期間&gt;            平成27年度より5年間            &lt;平成27年度事業費&gt;            133,698千円            （三法地域：国50%、県25%、市25%）            （知事特認地域：国33%、県33%、市34%）</p>